

採 択 基 準	基 本 観 点	発 行 者 名
		17 教出
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴や創意工夫 別表 1	学習指導要領の示す音楽科の目標に従い、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育むために、題材構成を工夫し、題材のねらいを明確に示している。 学びのプロセスを示しながら、「学びに向かう力」の育成を全学年で取り組むことができるよう配慮して題材構成している。
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮 別表 2	〔共通事項〕の音楽を形づくっている要素を「音楽のもと」として見開きごとにページ右上に示している。 2 年生から、音符や休符、記号の新出事項をページ右に示し解説とともに掲載している。 鍵盤ハーモニカ（1 年生）、リコーダー（3 年生）の学習スタートには、楽器や運指、息づかい、姿勢等を大きな写真や絵で分かりやすく示している。 巻末に『「音楽のもと」まとめ』のページを設け、1 年間に学んだ〔共通事項〕の音楽を形づくっている要素やリコーダー運指表、音符や休符、記号等についてのまとめを掲載している。 2 年生以上の巻頭に、歌唱楽譜と「スキルアップ」コーナーを設けて発声やリズムスキルが定着する常時活動となるよう工夫している。
	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮 別表 3	曲想を感じ取り、自分の思いをのせて伝える表現力を育てる学習に系統的に導く工夫をしている。 全学年に音楽づくりのコーナー「音のスケッチ」を設けて系統的に音楽づくりの発想を育てる工夫をしている。 教材に応じて焦点化した発問やアドバイスを吹き出し等を使って掲載し、思考や判断を促す記入欄を設けている。 ワークシートを充実させ、話し合ったことや感じ取ったことを言葉で表す活動を位置付ける等、言語活動が充実するよう工夫している。
	(3) 児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮 別表 4	全学年で「まなびナビ」（高学年では「学び合う音楽」）を掲載し、学ぶ順序や着眼点のヒント等を示している。 キャラクターが学習のヒントや考えるきっかけを与えて、活動を深めたり広げたりする役割を持たせ、児童の気付きや思考を促すよう工夫している。 手遊びやリズム遊び、アンサンブルや合奏、音楽づくりをグループで話し合って取り組む活動を全学年で複数取り入れ、対話的な学びを導く工夫をしている。 生活の中の音や音楽が社会と関連する記事を多く取り上げ音楽の働きや役割、自然や社会とのつながりに気付いて学びが深められるような工夫をしている

発 行 者 名	
27 教芸	
学習指導要領の示す音楽科の目標に従い、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育むために、題材構成を工夫し題材のねらいを明確に示している。 「つながる」をキーワードに、音や音楽が生活や社会とつながることを主題に題材構成している。	
〔共通事項〕の音楽を形づくっている要素を、見開きごとにページ右下に示し、関連の深い要素を太字で示している。 2 年生から、音符や休符、記号の新出事項を「新しくおぼえること」として解説とともに掲載している。 鍵盤ハーモニカ（1 年生）、リコーダー（3 年生）の学習スタートには、楽器や運指、息づかい、姿勢等を大きな写真や絵で分かりやすく示している。 巻末に「ふりかえりのページ」を設け、1 年間に学んだ〔共通事項〕の音楽を形づくっている要素やリコーダー運指表、音符や休符、記号等についてのまとめを掲載している。 全学年の巻頭に「つながり」をテーマとする歌唱楽譜を掲載し、中学年の巻頭に「そだてよう」コーナーを加え、発声やリズムスキルが定着する常時活動となるよう工夫している。	
曲想を感じ取り、自分の思いをのせて伝える表現力を育てる学習に系統的に導く工夫をしている。 全学年に「音楽づくり」のページを設け、系統的に音楽づくりの発想を育てる工夫をしている。 教材に応じて焦点化した発問やアドバイスを吹き出しを使って掲載し、思考や判断を促す記入欄を設けている。 ワークシートを充実させ、話し合ったことや感じ取ったことを言葉で表す活動を位置付ける等、言語活動が充実するよう工夫している。	
巻頭に「音楽の木」を掲載し、1 年間の学習活動に見通しを持って取り組むことができるよう工夫している。 キャラクターが学習のヒントや考えるきっかけを与えて、活動を深めたり広げたりする役割を持たせ、児童の気付きや思考を促すよう工夫している。 手遊びやリズム遊び、アンサンブルや合奏、音楽づくりをグループで話し合って取り組む活動を全学年で複数取り入れ、対話的な学びを導く工夫をしている。 生活の中の音や音楽が社会と関連する記事を多く取り上げ音楽の働きや役割、自然や社会とのつながりに気付いて学びが深められるような工夫をしている。	

採択規準	基 本 観 点	発 行 者 名
		17 教出
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い	発展的な内容を「はってん」と表示している。 ・全休符 全学年で巻末に手話で歌う活動を示している。
	別表 5	
	(5) 他の教科等との関連	全学年で英語の歌を掲載し、外国語活動に関連した活動ができるよう工夫している。 世界の音楽や楽器、歌についての内容を充実させ外国の音楽への児童の関心を高め、国際理解教育との関連に配慮している。 日本の伝統音楽にふれる内容が充実し、伝統楽器やわらべ唄等の伝統文化を紹介し、体験したり鑑賞したりできるよう工夫している。 特別の教科 道徳の「友情、信頼」「自然愛護」等の内容と関連した歌唱教材が掲載されている。 全学年で「国歌『きみがよ』」の楽譜を掲載し、「きみがよ」に込められた願いや「国際理解・国際親善」に関して、全学年統一した説明文を掲載している。
	別表 6	
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫	見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮し、見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルフォントを使用している。 子供たちが無理なく取り組める音域や難易度に配慮して教材を選択している。 「まなびリンク」の表示のある教材は、紙面上のQRコードがWEB資料のサイトにリンクしており、動画や音源、解説資料を視聴できる。 教材を 2 ページの見開きで構成し、楽譜に注目できるよう写真等を効果的に周囲に配置している。 歌唱共通教材には、我が国の自然や四季の美しさを感じたるためのイラストや写真を掲載している。 鑑賞教材には、楽器の写真や演奏写真、曲想を感じ取るためのイラストなどを掲載している。 透明シートを活用し、活動への意欲が高まるよう工夫している。(3・5年)
	別表 7	

発 行 者 名	
27 教芸	
巻末の用語や記号の一覧に、発展的な内容を「ステップアップ」として示している。 ・全休符 ・付点 8 分休符 ・へ長調の音階 ・2 分音符 ・16分休符 ・ニ短調の音階	
全学年で英語の歌を掲載し、外国語活動に関連した活動ができるよう工夫している。 世界の音楽や楽器、歌についての内容を充実させ外国の音楽への児童の関心を高め、国際理解教育との関連に配慮している。 日本の伝統音楽にふれる内容が充実し、伝統楽器やわらべ唄等の伝統文化を紹介し、体験したり鑑賞したりできるよう工夫している。 特別の教科 道徳の「友情、信頼」「自然愛護」等の内容と関連した歌唱教材が掲載されている。 全学年で「国歌『きみがよ』」の楽譜を掲載し、「きみがよ」に込められた願いや「国際理解・国際親善」に関して、学年の発達段階に応じた説明文を掲載している。	
見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮し、写真やイラストの配置はシンプルデザインを採用している。 子供たちが無理なく取り組める音域や難易度に配慮して教材を選択している。 歌唱共通教材や鑑賞教材等で、紙面上のQRコードがWEB資料のサイトにリンクしており、動画や音源、解説資料を視聴できる。 教材を 2 ページの見開きで構成し、楽譜に注目できるよう写真等を周囲に配置している。 歌唱共通教材には、我が国の自然や四季の美しさを感じたるためのイラストや写真を掲載している。 鑑賞教材には、楽器の写真や演奏写真、曲想を感じ取るためイラストなどを掲載している。	

別表 1

調査項目		1 7 教 出
内容が取り扱われている教材名（数）やページ（数）・印・表記など	目標・構成	◇目次と教材のページに題材の目標を明記している。 ◇各題材とも見開きごとに題材名、「学習のねらい」を示し、教材ごとに関連する〔共通事項〕を「おんがくのもと」として見開きごとに示している。 ◇「まなびナビ」というマークで活動例を示し、見通しをもって学習活動が進められるよう構成しており、主要部分と選択可能なオプション部分を組み合わせることにより、地域や学校ごとにカリキュラムへ対応できるよう構成している。 ◇「まなびリンク」のマークを付した教材は、記載のウェブサイトアクセスして学びに役立つ情報を見ることができる。 ◇モジュール学習を視野に、教科横断的に扱える教材を示している。
	歌唱活動	【1年】教材数37 「かもつれっしゃ」「ひらいたひらいた」「かたつむり」「ぶんぶんぶん」 「しろくまのジェンカ」「わくわくキッチン」「うみ」「どれみのキャンディー」 「どこどこど」「ひのまる」「もりのくまさん」「フルーツケーキ」 「おもちゃのチャチャチャ」「きらきらぼし」「Twinkle, Twinkle, Little Star」 「どんなゆめ」「おとのマーチ」「おおきなかぶ」「ちょうちょう」「ちゅうりっぷ」 「やぎさんゆうびん」「ことりのうた」「おつかいありさん」「ばすごっこ」 「かえるのがっしょう」「いぬのおまわりさん」「こいのぼり」「めだかのがっこう」 「こぶためきつねこ」「アイアイ」「おんがくのおくりもの」「さんぼ」 「国歌『きみがよ』」「たなばたさま」「たきび」「おしょうがつ」「うれしいひなまつり」 【2年】教材数34 「朝のリズム」「小さなはたけ」「山びごっこ」「かくれんぼ」「こいぬのビンゴ」「ぴょんぴょこロックンロール」「かえるのがっしょう」「ジェットコースター」 「虫のこえ」「森のたんけんたい」「タやけこやけ」「こぎつね」「村まつり」 「汽車は走る」「ウンパッパ」「チャチャマンボ」「春がきた」「おしゃべり音楽時計」 「ジングルベル」「みんなで九九」「BINGO」「あの青い空のように」「ラララ歌おう」 「夏だ!」「やおやのおみせ」「アンダルコの歌」「おまつりワッショイ」「ねこだってサッカー」「音楽のおくりもの」「さんぼ」「国歌『きみがよ』」「つき」「とんぼのめがね」 【3年】教材数31 「小さな世界」「ア ラム サム サム」「春の小川」「キラキラおひさま」 「ドレミの歌」「茶つみ」「ゆかいなまきば」「この山光る/ホルディリディア」 「うさぎ」「十五夜さんのもちつき」「陽気なかじや」「ふじ山」「森の子もり歌」 「雪のおどり」「まほうのチャチャチャ」「せいじゃの行進」「あくびのうた/冬さん、さようなら」「パフ」「It`s a Small World」「世界中の子どもたちが」「マンガニ、雨とおどろう」「えんやらももの木」「ありがとうの花」「音楽のおくりもの」「さんぼ」「国歌『君が代』」「あの町この町」「七つの子」「まっかな秋」 【4年】教材数29 「TODAY」「早口」「さくらさくら」「プパポ」「エーデルワイス」「メリーさんのひつじ」 「ラバーズコンチェルト/メヌエット」「まきばの朝」「ゆかいに歩けば」「とんび」「もみじ」「ソーラン節」「サムルノリなど」「おどれサンバ」「こきょうの春/グッデイグッバイ」 「I Love the Mountains」「沖永良部の子もり歌」「半月」「まきばのこうし」「飛べよツバメ」「札幌の空」「音楽のおくりもの」「さんぼ」「国歌『君が代』」「どこかで春が」「みかんの花さくおか」「里の秋」 【5年】教材数27 「夢色シンフォニー」「花のおくりもの」「こいのぼり」「茶色の小びん」 「こきょうの人々」「いろいろな合唱」「ハローシャイニングブルー」「赤とんぼ」 「子もり歌」「こきりこ節」「谷茶前」「風とケーナのロマンス」「冬げしき」 「スキーの歌」「君をのせて」「Auld Lang Syne」「ゆき」「大切なもの」 「こげよマイケル」「グッバイ また明日ね」「音楽のおくりもの」「さんぼ」「国歌『君が代』」「ペチカ」「待ちぼうけ」「星とたんぼぼ」「ちいさい秋みつけた」

2 7 教 芸
◇目次と教材のページに題材の目標を明記している。 ◇各題材とも紙面左上に題材名と「学習のねらい」を、題材で関連する〔共通事項〕と共に示している。 ◇「つながる」をキーワードに、学びのつながりに配慮し、2学年ごとにほぼ同じ学習内容や順序で構成し、全学年で1年間の学習の見通しがもてるよう、冒頭に「学びの地図」を示している。 ◇紙面右下のQRコードを読むことで、楽器の奏法についての動画を視聴することができる。 ◇学習したことを振り返って確認できるよう、「ふり返りのページ」を設けている。
【1年】教材数38 「うたってなかよし」「セブンスステップス」「チェッチェッコリ」「ひらいたひらいた」 「じゃんけんぽん」「みんなであそぼう」「しろくまのジェンカ」「かたつむり」 「ぶんぶんぶん」「うみ」「たのしくふこう」「どんぐりさんのおうち」 「どれみであいさつ」「なかよし」「ひのまる」「やまびごっこ」「さがしてみようならし てみよう」「きらきらぼし」「はるなつあきふゆ」「さんちゃんが」「おおなみなみ」「お ちゃらかほい」「あいあい」「とんくるりんぱんくるりん」「こいぬのマーチ」 「たなばたさま」「おしょうがつ」「うれしいひなまつり」「おつかいありさん」 「ちゅうりっぷ」「ちょうちょう」「ぞうさん」「めだかのがっこう」「ことりのうた」「こ ぶためきつねこ」「こいのぼり」「いぬのおまわりさん」「国歌『きみがよ』」 【2年】教材数35 「メッセージ」「小犬のビンゴ」「ロンドンばし」「かくれんぼ」「はしの上で」 「ためきのたいこ」「ドレミのうた」「かっこう」「かえるのがっしょう」「ぷっかりくじら」 「虫のこえ」「この空とぼう」「いるかはざんぶらこ」「かねがなる」「かぼちゃ」「あのね、 のねずみは」「タやけこやけ」「小ぎつね」「ずいずいずっころばし」「あんたがたどこさ」 「なべなべそこぬけ」「どこかで」「こぐまの二月」「はるがきた」 「夕日」「とんぼのめがね」「シャボン玉」「あの青い空のように」「はるのまきば」「海と おひさま」「手のひらをたいうように」「どらやきバウンド」「ドレミであそぼ」「アイアイ」 「国歌『きみがよ』」 【3年】教材数23 「友だち」「ドレミで歌おう」「春の小川」「海風きって」「茶つみ」「ゆかいな木きん」 「うさぎ」「とどけようこのゆめを」「あの雲のように」「ふじ山」「帰り道」「おかしのすき なまほう使い」「歌おう声高く」「ゆりかごの歌/七つの子/どこかで春が」「こころパレット」 「おはようおはよう」「にじ」「ゴーゴーゴー」「またあそぼ」「Head, Shoulders, Kneeds And Toes」「国歌『君が代』」 【4年】教材数23 「花束をあなたに」「さくらさくら」「いいことありそう」「歌のにじ」「まきばの朝」 「風のメロディー」「いろんな木の実」「ゆかいに歩けば」「とんび」 「パレードホッポー」「もみじ」「赤いやねの家」「みかんの花さくおか/せいくらべ/みどりの そよ風」「ごんぎつね」「いつだって!」「林のあさ」「いのちのオーケストラ」「こども の世界」「チャレンジ」「sing a rainbow」「国歌『君が代』」 【5年】教材数19 「Believe」「すてきな一歩」「こいのぼり」「いつでもあの海は」「静かにねむれ」 「こげよ マイケル (Michael, row the boat ashore)」「夢の世界を」「冬げしき」 「スキーの歌」「子もり歌」「大空がむかえる朝」「ほたるの光」「ちいさい秋みつけた」 「海」「マイバラード」「ありがとうの花」「A good day」「それぞれの空」 「小さな鳥の小さな夢」「国歌『君が代』」

調査項目		17 教 出
内容 が 取 り 扱 わ れ て い る 教 材 名 (数) や ペ ー ジ (数) ・ 印 ・ 表 記 な ど	歌唱活動	【6年】教材数28 「つばさをください」「バナハ」「おぼろ月夜」「マルセリーノの歌」「ぼくらの日々」 「われは海の子」「ロック マイ ソウル」「明日を信じて」「越天楽今様」「ふるさと」 「Take Me Home、Country Roads」「さようなら」「『Olympic Hymn』から」「語りあおう」 「U&I」「海よ、ふるさと」「宝島」「すてきな友達」「とびらを開いて」 「未来への賛歌」「あおげばとうとし」「花は咲く」「野に咲く花のように」 「音楽のおくりもの」「さんぽ」「国歌『君が代』」「荒城の月」「箱根八里」
	器楽活動	【1年】教材数7 「ことばのリズムであそぼう」「どこどこど」「まほうのど」「あのね」「どんぐり ぐりぐり」「すずめがちゅん」「おとのマーチ」 【2年】教材数9 「かえるのがっしょう」「かっこう」「ドレミのトンネル」「森のたんけんたい」「こ ぎつね」「汽車は走る」「チャチャマンボ」「アンダルコの歌」「さんぽ」 【3年】教材数19 「キラキラおひさま」「シシシでおはなシ」「にじ色の風船」「ゆかいなまきば」 「かえり道」「レッツゴーソーレー」「陽気なかじや」「森の子もり歌」 「雪のおどり」「チャチャチャのリズムで遊ぼう」「せいじゃの行進」 「あくびの歌/冬さん、さようなら」「パフ」「マンガニ、雨とおどろう」 「森のささやき」「えんやら ももの木」「ミッキーマウスマーチ」「さんぽ」 【4年】教材数11 「エーデルワイス」「ハローサミング」「『もののけ姫』から」「サムルノリなど」 「おどれサンバ」「ラ クンパルシータ」「こきょうの春/グッデーグッバイ」 「カルーヨ」「魔法のすず」「さんぽ」 【5年】教材数10 「クラップフレンズ」「茶色の小びん」「こきょうの人々」「谷茶前」 「風とケーナのロマンス」「ルパン三世のテーマ」「しの笛のみりよく」「ゴジラ」 「音楽のおくりもの」「さんぽ」 【6年】教材数10 「マルセリーノの歌」「The Sound of Music」「カノン」「L-0-V-E」 「越天楽今様」「Take Me Home、Country Roads」「世界の約束」「八木節」 「音楽のおくりもの」「さんぽ」

27 教 芸
【6年】教材数21 「つばさをください」「明日という大空」「おぼろ月夜」「星空はいつも」 「われは海の子」「星の世界」「思い出のメロディー」「ふるさと」「越天楽今様」 「きっと届ける」「さよなら友よ」「あおげばとうそし」「夏は来ぬ」「浜千鳥」 「Wish～夢を信じて」「旅立ちの日に」「あすという日が」「歌よありがとう」 「いのちの歌」「Edelweiss」「国歌『君が代』」
【1年】教材数15 「じゃんけんぽん」「みんなであそぼう」「しろくまのジェンカ」「かたつむり」 「ぶんぶんぶん」「たのしくふこう」「どんぐりさんのおうち」 「どれみであいさつ」「なかよし」「どれみふぁそのまねっこ」「おとさがし」「さが してみようならしてみよう」「きらきらぼし」「とんくるりんぱんくるりん」 「こいぬのマーチ」 【2年】教材数13 「2びょうしでリズムあそび」「3びょうしでリズムあそび」「かっこう」「かえるの がっしょう」「ぶっかりくじら」「この空とぼう」「いるかはざんぶらこ」「山のボル カ」「かぼちゃ」「小ぎつね」「こぐまの二月」「ドレミであそぼ」「アイアイ」 【3年】教材数25 「リズムでなかよくなろう」「ドレミで歌おう」「海風きって」「練習1～4」 「練習1・2/きれいなソラシ」「坂道/雨上がり/アチャパチャノチャ」 「ゆかいな木きん」「とどけようこのゆめを」「あの雲のように」 「山のボルカ/練習」「パフ」「たいこにちょうせん」「エーデルワイス」 「またあそぼ」「ゆかいなまきば」「よろこびの歌」「ミッキーマウスマーチ」 【4年】教材数13 「リズムでなかよくなろう」「歌のにじ」「クラッピングファンタジー第7番楽しいマ ーチ」「いろんな木の実」「陽気な船長」「オーラリー」「茶色の小びん」「ことをひ いてみよう」「ジッパディードゥーダー」「ごんぎつね」「雨の公園」 「ハッピーバースデイトゥーユー」「スーパーカリフラジリスティックエクスピア」 【5年】教材8 「小さな約束」「リボンのおどり(ラバンバ)」「静かにねむれ」「キリマンジャロ」 「威風堂々」「失われた歌」 「クラッピングファンタジー第4番 ギャラクシー～銀河をこえて～」 「アフリカン シンフォニー」 【6年】教材数8 「星空はいつも」「ラバーズ コンチェルト」「メヌエット」「雨のうた」 「風を切って」「そよ風のデュエット」「木星」「コンドルは飛んで行く」

調査項目		1 7 教 出
内容 が 取 り 扱 わ れ て い る (教 や ペ ー ジ (数)・ 印・ 表 記 な ど	音楽づくり の活動	【1年】教材数6 「たんうんでリズムをつくろう」 「ことばのリズムであそぼう」 「あのね」 「どんぐりぐりぐり」 「ねこのなきごえであそぼう」 「ほしのおんがくをつくろう」 【2年】教材数7 「手びょうしリレーであそぼう」 「こいぬのビンゴ」 「ことばのリズムであそぼう」 「音のかさなりやリズムをえらんで合わせよう」 「どんな音がきこえるかな」 「おまつりの音楽をつくろう」 「みんなの音楽時計をつくろう」 【3年】教材数8 「リズムなかまで楽しもう」 「シシシでおはなし」 「ゆかいなまきば」 「いろいろな声で表げんして楽しもう」 「かえり道」 「雪のおどり」 「チャチャチャのリズムで遊ぼう」 「音のひびきや組み合わせを楽しもう」 【4年】教材数5 「早口言葉ラップを楽しもう！」 「音の動き方を生かしてせんりつをつくろう」 「秩父屋台ばやしなど」 「音階をもとにして音楽をつくろう」 「役わりをもとに音楽をつくろう」 【5年】教材数4 「和音に合わせてせんりつをつくろう」 「谷茶前」 「いろいろな声で音楽をつくろう」 「ずれの音楽を楽しもう」 【6年】教材数4 「言葉をもとにリズムで遊ぼう！」 「動機をもとに音楽をつくろう」 「じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう」 「役割を決めて音階をもとにした音楽をつくろう」

2 7 教 芸
【1年】教材数7 「なまえあそび」 「フルーツランド」 「ことばでリズム」 「おとをさがしてあそぼう」 「まねっこあそび」 「せんりつのまねっこ・おはなし」 「ほしぞらのおんがく」 【2年】教材数7 「2びょうしでリズムあそび」 「3びょうしでリズムあそび」 「せんりつあそび」 「さがしてつくろう」 「おまつりの音楽」 「がっきでおはなし」 「ばんそうあそび」 【3年】教材数5 「リズムでなかよくなろう」 「せんりつつくり」 「手拍子でリズム」 「まほうの音楽」 「ラドレの音でせんりつつくり」 【4年】教材数5 「リズムでなかよくなろう」 「せんりつつくり」 「言葉でアンサンブル」 「打楽器の音楽」 「2人でせんりつつくり」 【5年】教材数2 「打楽器でリズムアンサンブル」 「音階の音で旋律づくり」 【6年】教材数2 「ボイスアンサンブル」 「和音の音で旋律づくり」

調査項目		1 7 教 出
内容が取り扱われている(教)やページ(数)・印・表記など	鑑賞活動	【1年】教材数14 「ゴーアンドストップ」「サンダーバード」「ピンクパンサーのテーマ」 「どうけしのギャロップ」「なみをこえて」「ぞう」「おちゃらか」「なべなべ」 「ジェンカ」「どれみのうた」「こうしんきょく」「2ひきのねこのゆかいなうた」 「おどるこねこ」「おもちゃのへいたい」 【2年】教材数13 「天国と地獄から」「かめ」「山のま王のきゅうでんにて」「どうぶつの歌」 「ながうた『むしの声』」「ゆかいな時計」「日本のたいこ」「そりすべり」 「しゅっぱつ」「ティニックリング」「マンボナンバーファイブ」 「ウィーンの音楽時計」「クリスマスソングメドレー」 【3年】教材数10 「リコーダーは歌う」「この山光る/ホルディリディア」「ユモレスク」「白鳥」 「日本や世界の子どもの歌」「まほうのチャチャチャ」「せいじゃの行進」 「組曲『アルルの女』から」「ピーターとおおかみ」 【4年】教材数13 「さくら変そう曲」「『サウンドオブミュージック』から」 「トルコ行進曲/メリーさんの羊」「ラバーズコンチェルト/メヌエット」 「アラ ホーンパイフ」「ソーラン節」「日本のお祭りをたずねて」「秩父屋台ばやし/葛西ばやし」「サムルノリ」「ノルウェー舞曲第2番」「歌げき『魔笛』から」 【5年】教材数9 「いろいろな合唱」「組曲『カレリア』から」「会津磐梯山」「音戸の舟歌」 「世界の声の音楽」「世界の楽器のひびき」「つるぎのまい」 「クラッピングミュージック」「ピアノ五重そう曲『ます』」 【6年】教材数6 「ハンガリー舞曲第5番」「交響曲第5番『運命』」「カノン」 「バイオリンとピアノのためのソナタ第4楽章」「春の海」 「ラブソディー イン ブルー」
	低学年の表現教材	【1年】教材数42 「かもつれっしゃ」「ひらいたひらいた」「かたつむり」「ぶんぶんぶん」 「しろくまのジェンカ」「たんとうんでリズムをつくろう」「わくわくキッチン」 「ことばのリズムであそぼう」「うみ」「どれみのうた」「どれみのキャンディー」 「どこどこど」「まほうのど」「あのね」「どんぐりぐりぐり」「ひのまる」 「ねこのなきごえであそぼう」「すずめがちゅん」「もりのくまさん」 「フルーツケーキ」「おもちゃのチャチャチャ」「ほしのおんがくをつくろう」 「きらきらぼし」「Twinkle、Twinkle、Little Star」「どんなゆめ」 「おとのマーチ」「おおきなかぶ」「ちょうちょう」「ちゅうりっぷ」 「やぎさんゆうびん」「ことりのうた」「おつかいありさん」「ばすごっこ」 「かえるのがっしょう」「いぬのおまわりさん」「こいのぼり」 「めだかのがっこう」「こぶたぬきつねこ」「アイアイ」「おんがくのおくりもの」「さんぽ」 「国歌『きみがよ』」「たなばたさま」「たきび」「おしょうがつ」「うれしいひなまつり」 【2年】教材数42 「朝のリズム」「手びょうしりレーであそぼう」「小さなはたけ」「山びごっこ」 「かくれんぼ」「こいぬのビンゴ」「ぴょんぴょこロックンロール」 「ことばのリズムであそぼう」「かえるのがっしょう」 「音のかさなりやリズムをえらんで合わせよう」「かっこう」「ドレミのトンネル」 「ジェットコースター」「虫のこえ」「どんな音がきこえるかな」「森のたんけんたい」 「夕やけこやけ」「こぎつね」「村まつり」「おまつりの音楽をつくろう」「汽車は走る」 「ウンパッパ」「チャチャマンボ」「春がきた」「みんなの音楽時計をつくろう」 「おしゃべり音楽時計」「ジングルベル」「みんなで九九」「BINGO」「あの青い空のように」 「ラララ歌おう」「夏だ!」「やおやのおみせ」「アンダルコの歌」「おまつりワッショイ」 「ねこだってサッカー」「音楽のおくりもの」「さんぽ」「国歌『きみがよ』」 「つき」「とんぼのめがね」「雪」

2 7 教 芸
【1年】教材数10 「セブンスステップス」「チェッチェッコリ」「さんぽ」「しろくまのジェンカ」 「みつばちハニーのぼうけん」「こうしんきょく」「シンコペーテッドクロック」 「さんちゃんが」「おおなみなみ」「ラデツキーこうしんきょく」 【2年】教材数14 「小犬のビンゴ」「ロンドンばし」「ティニクリン」「エースオブダイヤモンド」 「とうしんどーイ」「ミッキーマウスマーチ」「メヌエット」「ドレミのうた」 「トルコこうしんきょく」「だがつきパーティー」 「たまごのからをつけたひなどりのバレエ」 「ずいずいずっころばし」「あんたがたどこさ」「エンターテイナー」 【3年】教材数10 「ピタゴラスイッチ/小鳥のために」「きらきら星」「メヌエット」 「トランペットふきの休日/アレグロ」「祇園囃子/ねぶた囃子」 「神田囃子『投げ合い』」「かね」 【4年】教材数13 「パパゲーノとパパゲーナの二重奏」「ピーナッツベンダー」「こきりこ」 「ちいきにつたわる音楽を調べよう」「白鳥/堂々たるライオンの行進」 「ファランドール」「メヌエット/クラリネットポルカ」 「こと独奏による主題と6つの変奏『さくら』より/津軽じょんがら節/ていんぐぬ花」 「山の魔王の宮殿にて『朝の気分』」 【5年】教材数12 「アイネ クライネ ナハトムジーク第1楽章」「プレリユード」「祝典序曲」 「アフリカン シンフォニー」「こげよ マイケル」「待ちぼうけ」「赤とんぼ」 「この道」「春の海」「ソーラン節」「かりぼし切り歌」「威風堂々第1番」 【6年】教材数12 「木星」「ハンガリー舞曲第5番」「花」「箱根八里」「荒城の月」 「雅楽『越天楽』」「バグパイプの演奏」「グリオ」「メヘテルハーネ」 「オルティンドー」「folkクローレ」「ガムラン」
【1年】教材数47 「うたってなかよし」「セブンスステップス」「チェッチェッコリ」「ひらいたひらいた」 「じゃんけんぼん」「なまえあそび」「フルーツランド」「みんなであそぼう」 「しろくまのジェンカ」「かたつむり」「ぶんぶんぶん」「ことばでリズム」 「うみ」「おとをさがしてあそぼう」「たのしくふこう」「どんぐりさんのおうち」 「どれみであいさつ」「なかよし」「どれみふぁそのまねっこ」「ひのまる」 「やまびごっこ」「まねっこあそび」「せんりつのまねっこ・おはなし」「おとさがし」 「さがしてみようならしてみよう」「きらきらぼし」「ほしぞらのおんがく」 「はるなつあきふゆ」「さんちゃんが」「おおなみなみ」「おちゃらかほい」 「あいあい」「とんくるりんぱんくるりん」「こいぬのマーチ」「たなばたさま」 「おしょうがつ」「うれしいひなまつり」「おつかいありさん」「ちゅうりっぷ」 「ちょうちょう」「ぞうさん」「めだかのがっこう」「ことりのうた」「こぶたぬきつねこ」 「こいのぼり」「いぬのおまわりさん」「国歌『きみがよ』」 【2年】教材数43 「メッセージ」「小犬のビンゴ」「ロンドンばし」「かくれんぼ」「はしの上で」 「2びょうしでリズムあそび」「たぬきのたいこ」「3びょうしでリズムあそび」 「ドレミのうた」「かっこう」「かえるのがっしょう」「ぷっかりくじら」「せんりつあそび」 「さがしてつくろう」「虫のこえ」「この空とぼう」「いるかはざんぶらこ」「山のポルカ」 「かねがなる」「おまつりの音楽」「がっきでおはなし」「かぼちゃ」「あのね、のねずみは」 「夕やけこやけ」「小ぎつね」「ずいずいずっころばし」「あんたがたどこさ」 「なべなべそこぬけ」「ばんそうあそび」「どこかで」「こぐまの二月」「はるがきた」「夕日」 「とんぼのめがね」「シャボン玉」「あの青い空のように」「はるのまきば」「海とおひさま」 「手のひらをたいように」「どらやきバウンド」「ドレミであそぼ」「アイアイ」 「国歌『きみがよ』」

調査項目		1 7 教 出
内容が取り扱われている(教)やページ(数)・印・表記など	中学年の表現教材	【3年】教材数39 「小さな世界」「ア ラム サム サム」「リズムなかまで楽しもう」 「春の小川」「キラキラおひさま」「ドレミの歌」「茶つみ」 「シシシでおはなシ」「にじ色の風船」「ゆかいなまきば」「この山光る/ホルディリディア」 「いろいろな声で表げんして遊ぼう」「うさぎ」「かえり道」「レッツゴーソーレ」「十五夜さんのもちつき」「陽気なかじや」「ふじ山」「森の子もり歌」「雪のおどり」「チャチャチャのリズムで遊ぼう」「まほうのチャチャチャ」 「せいじゃの行進」「あくびのうた/冬さん、さようなら」「パフ」 「音のひびきや組み合わせを楽しもう」「It`s A Small World」 「世界中の子どもたちが」「マンガニ、雨とおどろう」「森のささやき」 「えんやらもの木」「ミッキーマウスマーチ」「ありがとうの花」「音楽のおくりもの」 「さんぽ」「国歌『君が代』」「あの町この町」「七つの子」「まっかな秋」 【4年】教材数37 「TODAY」「早口」「早口言葉ラップで楽しもう」「さくらさくら」「ブパポ」 「エーデルワイス」「メリーさんのひつじ」「ラバーズコンチェルト/メヌエット」 「音の動き方を生かしてせんりつをつくろう」「まきばの朝」「ハローサミング」 「『もののけ姫』から」「ゆかいに歩けば」「とんび」「もみじ」「ソーラン節」 「秩父屋台ばやし など」「サムルノリなど」「おどれサンバ」 「音階をもとにして音楽をつくろう」「ラ クンパルシータ」 「こきょうの春/グッデイグッバイ」「役わりをもとに音楽をつくろう」 「I LOVE the Mountains」「沖永良部の子もり歌」「半月」「まきばのこうし」 「飛べよツバメ」「カルーヨ」「魔法のすず」「札幌の空」「音楽のおくりもの」 「さんぽ」「国歌『君が代』」「どこかで春が」「みかんの花さくおか」「里の秋」
	高学年の表現教材	【5年】教材数35 「夢色シンフォニー」「花のおくりもの」「クラップフレンズ」「こいのぼり」 「茶色の小びん」「こきょうの人々」「いろいろな合唱」 「ハローシャイニングブルー」「星笛」「和音に合わせてせんりつをつくろう」 「赤とんぼ」「子もり歌」「こきりこ節」「谷茶前」「風とケーナのロマンス」 「冬げしき」「いろいろな声で音楽をつくろう」「スキーの歌」 「ルパン三世のテーマ」「君をのせて」「ずれの音楽を楽しもう」 「しの笛のみりよく」「Auld Lang Syne」「ゆき」「大切なもの」「こげよマイケル」 「ゴジラ」「グッバイ また明日ね」「音楽のおくりもの」「さんぽ」「国歌『君が代』」 「ペチカ」「待ちぼうけ」「星とたんぼぼ」「ちいさい秋みつけた」 【6年】教材数37 「つばさをください」「バナハ」「言葉をもとにリズムで遊ぼう!」「おぼろ月夜」 「マルセリーノの歌」「ぼくらの日々」「The Sound of Music」 「動機をもとに音楽をつくろう」「われは海の子」「ロック マイ ソウル」「カノン」 「明日を信じて」「L-O-V-E」「じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう」「越天楽今様」 「ふるさと」「Take Me Home、Country Roads」「さようなら」「役割を決めて音階をもとにした音楽をつくろう」「『Olympic Hymn』から」「語りあおう」「U&I」「海よ、ふるさと」 「宝島」「すてきな友達」「とびらを開いて」「未来への賛歌」「あおげばとうとし」 「花は咲く」「世界の約束」「八木節」「野に咲く花のように」「音楽のおくりもの」 「さんぽ」「国歌『君が代』」「荒城の月」「箱根八里」
	表現教材のうち、我が国の自然や文化、日本語のもつ美しさを味わえる歌曲	◇共通教材以外にも「にっぽんのうた みんなのうた」のコーナーなどに示されている。(全学年) 【1年】教材数12 「ひらいたひらいた」「おちゃらか」「なべなべ」「かたつむり」 「うみ」「ひのまる」「こいのぼり」「国歌『きみがよ』」 「たなばたさま」「たきび」「おしょうがつ」「うれしいひなまつり」 【2年】教材数8 「かくれんぼ」「虫のこえ」「夕やけこやけ」「村まつり」「春がきた」 「国歌『きみがよ』」「つき」「とんぼのめがね」「雪」

2 7 教 芸
【3年】教材数36 「友だち」「リズムでなかよくなろう」「ドレミで歌おう」「春の小川」「海風きって」「せんりつづくり」「茶つみ」「練習1～4」「練習1・2/きれいなソラシ」「坂道/雨上がり/アチャパチャノチャ」「ゆかいな木きん」「手拍子でリズム」「うさぎ」「とどけようこのゆめを」 「あの雲のように」「ふじ山」「山のボルカ/練習」「帰り道」「パフ」「おかしのすきなまほう使い」 「まほうの音楽」「たいこにちょうせん」「ラシドの音でせんりつづくり」 「歌おう声高く」「エーデルワイス」「ゆりかごの歌/七つの子/どこかで春が」 「こころパレット」「おはようおはよう」「にじ」「ゴーゴーゴー」「またあそぼ」 「Head、Shoulders、Kneeds And Toes」「ゆかいなまきば」「よろこびの歌」 「ミッキーマウスマーチ」「国歌『君が代』」 【4年】教材数35 「花束をあなたに」「リズムでなかよくなろう」「さくらさくら」「いいことありそう」 「歌のにじ」「せんりつづくり」「まきばの朝」「風のメロディー」 「クラッピングファンタジー第7番楽しいマーチ」「いろんな木の実」 「言葉でリズムアンサンブル」「陽気な船長」「ゆかいに歩けば」「とんび」 「パレードホッホー」「オーラリー」「もみじ」「打楽器の音楽」「茶色の小びん」 「ことをひいてみよう」「2人でせんりつづくり」「赤いやねの家」「ジッパディードゥーダー」 「みかんの花さくおか/せいくらべ/みどりのそよ風」「ごんぎつね」「いつだって!」 「林のあさ」「いのちのオーケストラ」「こどもの世界」「チャレンジ」「sing a rainbow」「雨の公園」「ハッピーバースデイトゥーユー」「スーパーカリフラジリスティックエクスピア」 「国歌『君が代』」
【5年】教材数29 「Believe」「すてきな一歩」「こいのぼり」「小さな約束」「いつでもあの海は」 「リボンのおどり(ラバンバ)」「打楽器でリズムアンサンブル」「静かにねむれ」 「こげよ マイケル (Michael、row the boat ashore)」「夢の世界を」「キリマンジャロ」 「冬げしき」「スキーの歌」「子もり歌」「音階の音で旋律づくり」「威風堂々」 「大空がむかえる朝」「ほたるの光」「ちいさい秋みつけた」「海」「マイバラード」 「ありがとうの花」「A good day」「それぞれの空」「小さな鳥の小さな夢」「失われた歌」 「クラッピングファンタジー第4番ギャラクシー～銀河をこえて～」 「アフリカン シンフォニー」「国歌『君が代』」 【6年】教材数29 「つばさをください」「明日という大空」「おぼろ月夜」「星空はいつも」 「ラバーズ コンチェルト」「ボイスアンサンブル」「われは海の子」「メヌエット」 「星の世界」「雨のうた」「思い出のメロディー」「風を切って」「ふるさと」 「越天楽今様」「きっと届ける」「さよなら友よ」「あおげばとうそし」「夏は来ぬ」 「浜千鳥」「Wish～夢を信じて」「旅立ちの日に」「あすという日が」「歌よありがとう」 「そよ風のデュエット」「いのちの歌」「Edelweiss」「木星」「コンドルは飛んで行く」 「国歌『君が代』」
◇共通教材以外にも、巻末の「うたいつごうにほんのうた」のコーナーなどに示されている。(全学年) 【1年】教材数12 「ひらいたひらいた」「かたつむり」「うみ」「ひのまる」「さんちゃんが」 「おおなみなみ」「おちゃらかほい」「たなばたさま」「おしょうがつ」 「うれしいひなまつり」「こいのぼり」「国歌『きみがよ』」 【2年】教材数12 「かくれんぼ」「虫のこえ」「夕やけこやけ」「ずいずいずっころばし」「あんたがたどこさ」 「なべなべそこぬけ」「はるがきた」「夕日」「とんぼのめがね」「シャボン玉」 「国歌『きみがよ』」

調査項目		1 7 教 出
内容が取り扱われている(教)やページ(数)・印・表記など	表現教材のうち、我が国の自然や文化、日本語のもつ美しさを味わえる歌曲	【3年】教材数8 「春の小川」「茶つみ」「うさぎ」「ふじ山」「あの町この町」「七つの子」 「まっかな秋」「君が代」 【4年】教材数8 「さくらさくら」「まきばの朝」「とんび」「もみじ」「どこかで春が」 「みかんの花さくおか」「里の秋」「君が代」 【5年】教材数9 「こいのぼり」「赤とんぼ」「子もり歌」「冬げしき」「スキーの歌」「ペチカ」 「待ちぼうけ」「星とたんぼぼ」「ちいさい秋みつけた」 【6年】教材数6 「おぼろ月夜」「われは海の子」「越天楽今様」「ふるさと」「荒城の月」「箱根八里」
	〔共通事項〕の音楽を形づくっている要素とそれらの働き	【1年】 音色：打楽器を打つ（P24～P25）打楽器の打ち方を工夫する（P42～P43、P44～P45） ねこの鳴き声を表す（P46～P47） リズム：拍に合わせてリズムを打つ（P16～P17、P22～P23、P54～P55、P56～P57） ジェンカのリズムを打ったり踊ったりする（P18～P19） 先生が打つリズムをまねる（P20）リズムをつくる（P21、P45） 言葉をリズムに変えて打つ（P24～P25） 「たんたんたんうん」のリズムで演奏する（P38） 速度：音楽に合わせて歩く（P4～P5）速さに動きを合わせる（P6～P7） 少しずつ速くして歌う（P22～P23） 旋律：旋律の感じに合わせて動く（P30～P31）旋律の盛り上がりを見つけて歌う（P40～P41）旋律の繰り返しに気を付けて聴く（P48～P49） 旋律をつくる（P58～P59） 強弱：強さを変えて打楽器を打つ（P42～P43、P44～P45） 鳴き声の強さを変える（P46～P47） 音の重なり：リズムを重ねる（P57）、旋律を重ねる（P58～P59） 掛け声を重ねる（P62～P63） 音階：音の高さに合わせて動く（P28～P29、P30～P31）階名唱をする（P40～P41） 拍：拍に合わせて手を打ったり足踏みをしたりする（P4～P5） 拍に合わせて歩く（P6～P7）、拍に合わせて先生とお話する（P13） 拍に合わせてリズムを打つ（P16～P17、P18～P19、P54～P55、P56～P57） 拍に合わせて演奏する（P58～P59）拍の流れにのって言葉を言う（P62～P63） フレーズ：旋律のまとまりを感じながら歌う（P52～P53、P54～P55） 反復：ジェンカのリズムを繰り返す（P18～P19）旋律の繰り返しに気を付けて聴く（P48～P49） 呼びかけとこたえ：歌でお話する（P13）先生が打つリズムをまねっこする（P20） 楽器で呼びかけ合いをする（P44～P45） 旋律の呼びかけ合いに気を付けて聴く（P45） 鳴き声をまねっこする（P46～P47） 呼びかけ合いながら歌う（P52～P53） フルーツの名前をまねっこする（P54～P55） 変化：旋律の変化を捉える（P30～P31）曲想の変化を感じ取って聴く（P48～P49）

2 7 教 芸
【3年】教材数8 「春の小川」「茶つみ」「うさぎ」「ふじ山」「どこかで春が」「七つの子」「ゆりかごの歌」 「君が代」 【4年】教材数8 「さくらさくら」「まきばの朝」「とんび」「もみじ」「せいくらべ」「みかんの花さくおか」 「みどりのそよ風」「君が代」 【5年】教材数6 「こいのぼり」「冬げしき」「スキーの歌」「子もり歌」「ちいさい秋みつけた」「海」 【6年】教材数6 「おぼろ月夜」「われは海の子」「ふるさと」「越天楽今様」「夏は来ぬ」「浜千鳥」
【1年】 音色：いろいろな楽器を演奏したり聴いたりする（P14～P15、P24～P25、P32～P33、P48～P49、P50～P51、P54～P55、P56～P57、P68～P69、P70～P71） 明るい声で歌う（P19、P22～P23）身の回りの音を声で表す（P30～P31） 楽器でいろいろな音を出す（P34～P35）音色に気を付けて演奏する（P36～P37、P38～P39P40～P41、P42～P43）声の出し方を工夫して歌う（P44～P45） 音色を選んで演奏する（P52～P53、P58～P59） 歌詞の感じが伝わるように工夫して歌う（P60～P61） リズム：拍にのってリズムを打つ（P8～P9、P14～P15、P16～P17、P18～P19、P20～P21、P24～P25） 歌に合わせてリズムを打つ（P22～P23、P68～P69、P70～P71） 言葉に合わせてリズムを打つ（P26～P27）リズムを選んで演奏する（P52～P53） リズムの違いに気を付けて聴く（P54～P55） 速度：速さを工夫して歌う（P60～P61）いろいろな速さで手遊びをする（P64～P65） 旋律：旋律の音に合わせて歌う（P6～P7、P10～P11、P28～P29） 旋律から様子をイメージする（P33） 旋律の音に合わせて演奏する（P38～P39、P40～P41、P56～P57、P70～P71） 音の高さに気を付けて歌う（P42～P43） 同じ旋律に気を付けて歌う（P44～P45、P66～P67） 短い旋律をつくる（P46～P47）旋律の呼びかけ合いに気を付けて聴く（P48～P49） わらべうたの旋律に親しむ（P62～P65） 旋律の違いに気を付けて聴く（P72～P73） 強弱：強弱を感じ取りながら聴く（P33、P72～P73）強い音や弱い音で演奏する（P34～P35、P58～P59）声の強さを工夫して歌う（P60～P61、P66～P67） 音の重なり：友達と音を重ねて演奏する（P58～P59） 歌や楽器の音を合わせる（P68～P69、P70～P71） 拍：拍にのって歌う（P6～P7、P28～P29）拍にのって体を動かす（P8～P9、P10～P11、P12～P13P72～P73）拍にのってリズムを打つ（P14～P15、P16～P17、P18～P19、P20～P21、P22～P23、P24～P25、P26～P27、P52～P53）拍にのって遊ぶ（P62～P65） フレーズ：フレーズのまとまりを感じ取る（P18～P19、P20～P21、P22～P23、P28～P29） リズムのまとまりを感じ取る（P24～P25） 反復：同じ言葉を繰り返す（P26～P27） 呼びかけとこたえ：リズムに合わせて返事をする（P16）つくったリズムを二人でつなげる（P26～P27）同じ言葉でまねっこする（P30～P31） 違う言葉でお話する（P30～P31）同じ音でまねっこする（P40～P41） まねっこしながら歌う（P44～P45、P66～P67） 旋律でお話する（P46～P47） 旋律の呼びかけ合いに気を付けて聴く（P48～P49） 友達の鳴らした音をまねる（P58～P59）

調査項目		1 7 教 出
内容が取り扱われている(教やページ(数)・印・表記など	【共通事項】 の音楽を形づくっている要素とそれらの働き	【2年】 音色：歌声を工夫して歌う（P8～P9、P10～P11、P54～P55） 曲に合った歌い方で歌う（P28～P29、P30～P31、P42～P43） 身の回りの音を見つける（P32～P33） 楽器の音色に気を付けて聴く（P34～P35、P46～P47） 歌詞に合う楽器を選ぶ（P36～P37）太鼓と掛け声で音楽をつくる（P45） 音の出し方を工夫して演奏する（P52～P53） リズム：拍にのってリズムを打つ（P14～P15、P36～P37、P50～P51） 音の長さを比べる（P16～P17） リズムをつくる（P18～P19、P45） リズムを選んで演奏する（P24～P25） リズムに気を付けて聴く（P34～P35、P44） はずむリズムにのって歌う（P42～P43） リズムを変えて演奏する（P64～P65） 速度：速度の変化を感じ取って聴く（P6～P7） 速度を変えて遊ぶ（P15、P16～P17） 速度を変えて演奏する（P48～P49） 旋律：旋律に合わせて動く（P46～P47） 旋律を重ねて歌う（P50～P51） 強弱：強弱を感じ取って聴く（P6～P7） 強さを工夫して歌う（P8～P9、P10～P11、P12～P13） 強さを变えて演奏する（P40～P41、P56～P57） 音の重なり：音を重ねて演奏する（P22～P23、P24～P25、P48～P49、P52～P53） 音階：ドレミファソを演奏する（P20～P21、P22～P23、P24～P25） 拍：拍にのってリズムを打つ（P14～P15、P18～P19） 音符と拍の関係を確かめる（P16～P17） フレーズ：フレーズごとに演奏する（P22～P23） 反復：旋律の反復に気を付けて聴く（P6～P7、P46～P47、P48～P49） 繰り返して演奏する（P56～P57） 呼びかけとこたえ：2組に分かれて呼びかけながら歌う（P10～P11） よびかけっこでお話する（P12～P13） まねっこして歌う（P63） 変化：強さや速さの変化を感じ取って聴く（P6～P7） 旋律の変化を感じ取って聴く（P46～P47） 音楽の縦と横との関係：輪唱で歌う（P22～P23） 音の組み合わせを工するP56～P57） 追いかけてっこして歌う（P63）

2 7 教 芸	
【2年】 音色：明るい声で歌う（P6～P7、P21） 身の回りの音を声で表す（P28～P29） いろいろな楽器を演奏したり聴いたりする（P22～P23、P46～P47、P64～P65） 歌詞の感じに合う声で歌う（P30～P31） 楽器の音色に気を付けて聴く（P44～P45、P66～P67） 楽器の音を聴きながら演奏する（P48～P49） 歌詞の感じが伝わるように工夫して歌う（P50～P51） 楽器の音に気を付けながら聴く（P52～P53） 歌詞の様子を思い浮かべながら歌う（P54～P55、P56～P57、P68～P69） リズム：拍にのってリズムを打つ（P8～P9、P14～P15、P16～P17、P32～P33、P34～P35、P36～P37、P48～P49） リズムに気を付けて聴く（P10～P11、P18～P19） はずむようなリズムを感じ取る（P26～P27、P50～P51）リズムをつくる（P40～P41） リズムを選んで打つ（P46～P47） 速度：速さを工夫して歌う（P54～P55） 旋律：主な旋律に気を付けて聴く（P18～P19、P52～P53） 音の高さを確かめながら歌う（P20～P21） 音の高さに気をつけながら演奏する（P22～P23、P56～P57、P64～P65） 旋律が追いかけてこする（P24～P25） 音を選んで旋律をつくる（P27） 旋律の音に合わせて歌う（P30～P31、P50～P51、P54～P55、P68～P69） 旋律の繰り返しに気を付けて歌う（P38～P39） 2つの旋律に気を付けて聴く（P42～P43、P66～P67） わらべうたの旋律に親しむ（P58～P61） 強弱：声の強さを工夫して歌う（P12～P13、P54～P55） 声の強さを工夫して表す（P29～P30） 強さを工夫しながら演奏する（P56～P57） 音の重なり：歌や楽器の音を合わせる（P26～P27、P32～P33、P34～P35、P36～P37、P64～P65） 声を重ねて表す（P28～P29） いろいろな楽器の音を重ねる（P48～P49） 伴奏をつくって重ねる（P60～P61） 2つの音を重ねて歌う（P62～P63） 拍：拍にのって歌う（P6～P7、P8～P9、P12～P13） 拍にのって体を動かす（P10～P11） 拍にのってリズムを打つ（P14～P15、P16～P17、P32～P33、P34～P35、P36～P37、P40～P41） 拍子の違いを感じて聴く（P18～P19） 拍にのって遊ぶ（P58～P61） フレーズ：言葉や旋律のまとまりを感じ取る（P24～P25） フレーズのまとまりに気を付けて歌う（P38～P39、P58～P59） 反復：音を繰り返して表す（P28～P29） 旋律の繰り返しを見付ける（P38～P39）続けて繰り返す・離れて繰り返す（P40～P41） 2つの旋律の繰り返しに気を付けて聴く（P42～P43） 主な旋律の繰り返しに気を付けて聴く（P52～P53） 言葉の繰り返しに気を付けて歌う（P68～P69） 呼びかけとこたえ：二組に分かれて交互に歌う（P6～P7、P12～P13） 楽器でお話する（P46～P47） 呼びかけとこたえに気を付けて聴く（P66～P67） 音楽の縦と横との関係：旋律が追いかけてこする（P24～P25、P62～P63）	

調査項目		1 7 教 出
内容が取り扱われている(教)やページ(数)・印・表記など	〔共通事項〕	【3年】
	の音楽を形	音色：声の出し方や発音を工夫する（P24、26～P27、44～P45） 楽器の音色を楽しんで鑑賞する（P32～P35、54～P55） 楽器の音色を楽しんで表現する（P58～P59）
	づくっている	
	要素とそれら	
	の働き	リズム：リズムを生かした音遊びをする（P37） 器楽合奏曲のリズム伴奏を演奏する（P48～P49）
		速度：速度の変化を楽しむ歌や遊びをする（P38～P39）
		旋律：旋律の特徴を生かして歌う（P25） 旋律の反復や変化を楽しんで鑑賞する（P32～P35、54～P55） 日本や世界の楽曲の旋律に親しむ（P36）
		強弱:強弱を工夫して表現する（P26～P27） 強弱を工夫して音楽づくりをする（P56～P57）
		音の重なり：音の組み合わせ方や重ね方を工夫して音楽づくりをする（P48～P49） 歌声や旋律の重なりを楽しんで表現したり鑑賞したりする（P50～P51）
		音階：ハ長調による音階曲を演奏する(P8、P10～P11)
		拍：4分の2拍子を演奏する（P37）4分の3拍子を演奏する（P38～P39）
		フレーズ：歌詞のまとまりを感じて演奏する（P44～P45）
		反復：反復に着目して鑑賞する（P32～P35、54～P55） 反復を楽しんで表現する（P44～P45） 反復を用いた音楽づくりをする(P48～P49)
		呼びかけとこたえ：呼びかけとこたえを楽しんで表現したり鑑賞したりする（P50～P51）
		変化：曲想の変化に注目して歌う（P24、P44～P45） 曲想の変化に注目して鑑賞する（P32～P35、54～P55） 変化を楽しんで表現する（P48～P49）
		音楽の縦と横との関係：楽器の組合せを工夫して旋律を作る（P46～P47）

2 7 教 芸	
【3年】	
音色：声の出し方や発音を工夫する（P10～P13、P16、P52～P53） 楽器の音色を楽しむ（P19、22～P27、44～P45、P48～P53、P68～P69） 日本の伝統的な音楽を鑑賞する（P58～P59、P62）	
リズム：リズムのまとまりを用いた音楽づくりをする（P7、P30～P31） 旋律やリズムを生かした表現を工夫する（P23～P27、P44～P45） 伴奏のリズムを生かした表現（P28～P29） お囃子のリズムに親しむ（P58～P59） しめだいこのリズムを演奏する（P63）	
速度:曲想にふさわしい速度を感じ取って鑑賞する（P62）	
旋律：音の高さの違いに注目して、階名唱やリコーダー奏をする(P8～P13、P26～P27、P44～P45、P68～P69) 音の上がり下がりや曲の山、スタッカートやレガートなどの特徴に注目して表現したり鑑賞したりする（P28～P31、P34～P37、P40～P43、P50～P55、P66～P67） 旋律の反復や変化を楽しんで表現する（P46～P47、P64～P65）	
強弱：曲想の強弱に注目して表現する（P40～P41、P66～P67）	
音の重なり：歌と楽器、楽器同士の重なり合う響きを楽しんで表現する（P52～P53、P66～P69）	
音階：ハ長調の音階による曲を演奏する。（P8～P9）	
拍：4分の4拍子の演奏をする（P7、P17、P30～P31、P34～P35、P52～P53、64～P65） 4分の2拍子の演奏をする（P28～P29） 4分の3拍子の演奏をする（P36～P37、42～P43）	
フレーズ：旋律のまとまりを感じて演奏する（P36～P37、68～P69）	
反復：反復を用いた音楽づくりをする（P30～P31） ア→イ→アの構成に注目して鑑賞する（P42～P43、P67） 反復に着目して鑑賞する（P50～P51）	
呼びかけとこたえ：呼びかけとこたえを用いた音楽づくりをする（P62、P64～P65）	
変化：変化を用いた音楽づくりをする（P30～P31） 曲想の変化に注目して鑑賞する（P42～P43）	
音楽の縦と横との関係：音の組合せ方を工夫して旋律づくりをする（P12～P13）	

調査項目		1 7 教 出
内容が取り扱われている(教)やページ(数)・印・表記など	〔共通事項〕 の音楽を形 づくっている 要素とそれら の働き	【４年】 音色：声の出し方や発音を工夫する（P12～P13、P28～P29、P38～P39） 声や楽器の特徴に注目して鑑賞する（P14～P15、P44～P45、P52～P53） 金管楽器の比較演奏を鑑賞する（P32～P33） リズム：旋律やリズムを生かして表現したり鑑賞したりする（P42～P47） 速度：速度の変化に注目して鑑賞する（P18～P19、P52～P53） 旋律：言葉と旋律の結びつきを生かして表現したり鑑賞したりする（P14～P15、P28～P31、P38～P39、P44～P45） 旋律の違いに注目して表現したり鑑賞したりする。（P16～P17、P20～P21、P32～P33、P48～P49、P52～P53） 音の上がり下がりに注目して表現する。（P22～P23） 強弱：曲想の変化と強弱に注目して表現したり鑑賞したりする（P18～P19、P30～P31、P50～P53） 音の重なり：歌と楽器、楽器同士の重なり合う響きを楽しんで表現したり鑑賞したりする（P32～P33、P42～P47） 音階：日本の音階による曲を表現したり音楽づくりをしたりする（P48～P49） 調：変調を感じ取る。（P52～P53） 拍：４分の３拍子を演奏する（P16～P17、P21） ４分の２拍子を演奏する（P18～P19、P46～P47） ４分の４拍子を演奏する（P20） フレーズ：歌詞のまとまりを感じて表現する（P12～P13、P30～P31） リズムのまとまりを用いた音楽づくりをする（P22～P23、P56～P57） 楽器パートの役割を生かして表現する（P50～P51） 反復：反復に着目して表現したり鑑賞したりする（P32～P33、42～P47、52～P53） 呼びかけとこたえ：呼びかけとこたえの仕組みを知って表現したり鑑賞したりする（P30～P33、P38～P39、P56～P57） 変化：曲想の変化に注目して鑑賞する（P32～P33、P52～P53） 音の縦と横との関係：パートの役割や重なり方を感じ取って演奏する（P12～P13、P50～P51、P56～P57）

2 7 教 芸	
【４年】 音色：声の出し方や発音を工夫する（P10～P11、P16～P17、P34～P35） 声の特徴に注目して鑑賞する（P12～P13） 打楽器の材質を生かして表現する（P22～P23、P48～P51） 日本の伝統的な音楽を鑑賞する（P26～P27、P56～P59） 楽器の音色を楽しむ（P32～P33、P42～P43、64～P65） 木管楽器の比較演奏を鑑賞する（P52～P55） 楽器の音色を楽しんで鑑賞する（P66～P67） リズム：旋律や伴奏のリズムを生かして表現したり鑑賞したりする（P6～P7、P10～P11、P18～P19、P22～P23、P36～P37） 手拍子のリズムを演奏する（P20～P21） リズムのまとまりを用いた音楽づくりをする（P24～P25） 速度：速度の変化に注目して鑑賞する（P36～P37、66～P67） 旋律：音の上がり下がりや曲の山、スタッカートやレガートなどの特徴に注目して表現したり鑑賞したりする（P8～P9、P12～P13、P16～P19、P26～P27、P32～P43、P46～P47、P50～P51、P54～P59、P62～P67） 旋律を作る（P14～P15、P60～P61） 強弱：曲想の変化と強弱に注目して表現したり鑑賞したりする（P18～P19、34～P39、P62～P63、P66～P67） パートのバランスに留意して表現する（P48～P49） 音の重なり：歌声や旋律の重なりを楽しんで表現したり鑑賞したりする（P12～P13、P40～P41、P46～P47） 歌と楽器、楽器同士の重なり合う響きを楽しんで表現する。（P14～P15、P22～P23、P42～P43、P48～P51、P64～P65） 音階：ハ長調による音階曲を演奏する（P10～P11） 拍：４分の４拍子を演奏する（P6～P7、P20～P25、P50～P51、P64～P65） ８分の６拍子を演奏する（P18～P19） フレーズ：旋律のまとまりを感じて演奏する（P16～P19、42～P43） 反復：反復を用いた音楽づくりをする（P24～P25、60～P61） 反復に着目して鑑賞する（P66～P67） 呼びかけとこたえ：呼びかけとこたえの仕組みを知って表現したり鑑賞したりする（P12～P13、P20～P21、P24～P25、P38～P39） 変化：変化を用いた音楽づくりをする。（P24～P25） 音の縦と横との関係：パートの重なり方や楽器の組み合わせを工夫して演奏したり鑑賞したりする（P12～P13、P20～P21、P46～P47、P48～P49）	

調査項目		1 7 教 出
内容 が 取 り 扱 わ れ て い る (教) や ペ ー ジ (数) ・ 印 ・ 表 記 な ど	〔 共通事項 〕 の音楽を形 づくっている 要素とそれら の働き	【5年】 音色：合唱の響きを感じ取って聴く (P18～P19) 曲想にあった音色で歌う (P22～P23) 楽器の音色の違いを感じ取ってオーケストラを聴く (P28～P31) 民謡の特徴のある声の出し方を感じ取って聴く (P35) 民謡の特徴のある声の出し方を意識して歌う (P39) 世界の音楽の音色を感じ取って鑑賞する (P40～P41) リズム：フレーズごとのリズムの特徴を感じ取る (P44～P45) 速度：速度の変化を感じ取って聴く (P51～P52) 旋律：和音に合わせて旋律をつくる (P26～P27) 主な旋律を聴き取って鑑賞する (P28～P31、50～P51) 民謡の旋律の特徴を感じながら歌う (P34～P35) 旋律の感じを生かして歌う (P38～P39) 強弱：曲想にあった強弱を工夫して歌う (P22～P23) 強弱の変化を生かして音楽をつくる (P46～P47) 音の重なり：リコーダーと低音楽器の音の重なりを感じとって演奏する (P12～P15) 歌声と和音、低音楽器の重なりを感じ取って歌う (P16～P17) 女声と男声の重なりを感じ取って聴く (P18～P19) オーケストラの音の重なりを味わって聴く (P28～P31) 世界の音楽の音の重なりを感じ取って鑑賞する (P40～P41) 和音の響き：ハ長調の和音を聴き取る (P14～P15) ハ長調の和音を感じ取って歌う (P16～P17) 和音の響きをもとに旋律をつくる (P26～P27) 音階：ヘ音記号の音階 (P12～P13) 調：ハ長調の音階、和音 (P12～P15) 拍：民謡の特徴のある節まわしを感じ取って聴く (P35) 8分の6拍子の拍に乗って演奏する (P42～P43) 4分の3拍子の拍に乗って歌う (P44～P45) フレーズ：フレーズのまとまりを意識して演奏する (P42～P43) 反復：反復を生かして音楽をつくる (P26～P27) 伴奏の反復に気を付けて聴く (P50～P51) 呼びかけと答え：合いの手を感じ取って聴く (P50～P51) 変化：和音の移り変わりによる変化を生かして音楽をつくる (P26～P27) 音楽の縦と横との関係：和音の響きや音の重なり方の変化をとらえて歌う (P22～P23) パートの役わりや特徴を生かして演奏する (P42～P43) ずらし方を工夫して手拍子による音楽をつくる。(P56～P57)

2 7 教 芸	
【5年】 音色：曲の感じを生かして明るい声で歌う (P10～P11) いろいろな弦楽器の名称と音色 (P22～P23) 楽器の音色の特徴を生かして表現を工夫する (P24～P25) 様々な楽器のひびきに気をつけて、オーケストラを鑑賞する (P26～P29) 打楽器の音色を生かしてリズムアンサンブルをつくる (P30～P33) 声の種類や合唱の形態について知る (P47) 箏と尺八の音色の特徴を感じ取って鑑賞する (P52～P53) リズム：付点8分音符と16音符をつなげたリズムを生かして歌う (P14) リズムの特徴を工夫してリズムアンサンブルをつくる (P30～P33) リズムの特徴を生かして歌う (P50～P51) 速度：旋律やリズムの特徴を生かして、曲にふさわしい速度で歌う (P50～P51) 旋律：旋律による曲想の違いを感じ取り、曲想を生かして歌ったり演奏したりする (P38～P41) 詩と旋律の関わりを感じ取って鑑賞する (P42～P45) 2種類の日本の旋律の違いを感じ取って歌う (P54～P55) 強弱：曲の山を生かして歌う (P14) 旋律のまとまりやフレーズに気をつけて、強弱を工夫して歌う (P48～P49) 歌詞の表す気持ちを大切にして、強弱を工夫して合唱する (P62～P63) 音の重なり：互いのパートを聴き合いながら演奏したり、合唱したりする (P16～P19) 弦楽器の音の重なりを味わって鑑賞する (P20～P21) パートの重ね方工夫して合奏する (P24～P25) 全体の響きを感じ取って合奏する (P60～P61) 和音の響き：4つの和音の移り変わりを感じ取りながら演奏したり合唱したりする (P34～P37) 音階：日本の音階を使って音楽をつくる (P58～P59) 調：短調の響きを感じ取って演奏する (P16) 拍：拍節のある民謡と拍節のない民謡の違いを感じ取って鑑賞する (P56～P57) フレーズ：フレーズのまとまりを意識して表現を工夫する (P48～P49) 反復：音楽の仕組みを工夫してリズムアンサンブルをつくる (P30～P33) リズムの構成を工夫して音楽をつくる (P58～P59) 呼びかけと答え：呼びかけと答えの仕組みを工夫して歌う (P36～P37) 変化：音楽の仕組みを工夫してリズムアンサンブルをつくる (P30～P33) 音楽の縦と横との関係：パートの重なり方の移りわりを感じ取って合唱したり鑑賞したりする (P18～P21) 変化：音楽の仕組みを工夫してリズムアンサンブルをつくる (P30～P33) 音楽の縦と横との関係：パートの重なり方の移りわりを感じ取って合唱したり鑑賞したりする (P18～P21)	

調査項目		1 7 教 出
内容が取り扱われている(教)やページ(数)・印・表記など	[共通事項]の音楽を形づくっている要素とそれらの働き	【6年】 音色：楽器の音色を工夫して演奏する (P32～P33) 箏と尺八の音色を味わって聴く (P38～P39) リズム：スウィングのリズムを感じ取って演奏する (P32～P33) 速度：速度の変化を感じながら鑑賞する (P12～P13、14～P15) 旋律：歌詞と旋律との関わりを感じ取って歌う (P16～P17) 雅楽の旋律の雰囲気を感じ取って歌う (P36～P37) 強弱：強弱の特徴を感じ取って鑑賞する (P14～P15) 強弱を工夫して歌う (P16～P17) 強弱を工夫して音楽をつくる (P24～P25) 曲の山を生かして合唱する (P30～P31) 音の重なり：3つのパートの重なりを感じ取って演奏する (P26～P27) 和音の響き：短調の和音の響きを感じながら演奏する (P12～P13) 和音の響きを生かして循環コードに合わせて音楽をつくる (P34～P35) 音階：ハ長調とイ短調の音階 (P12～P13) 調：長調と短調の違いを感じて鑑賞する (P12～P13) 拍：拍に乗って演奏する (P26～P27) フレーズ：既存の音型をもとにつくったフレーズを生かして音楽をつくる (P19) 反復：主な旋律の反復を感じ取って聴く (P12～P13、28～P29) フレーズの反復を生かして音楽をつくる (P19) カノンの仕組みを感じながら演奏する (P26～P27) 呼びかけと答え：主な旋律と合いの手を感じ取って演奏する (P32～P33) 変化：旋律やひびきの変化を感じ取って演奏する (P12～P13) フレーズの変化を生かして音楽をつくる (P19) 反復する旋律の変化を感じ取って聴く (P28～P29) 旋律や速度の変化を感じ取って聴く (P38～P39) 音楽の縦と横との関係：曲想の変化を感じ取って表現を工夫する (P16～P17、30～P31) 旋律のいろいろな重ね方を工夫して音楽をつくる (P24～P25) 音の重なりの変化を感じ取って演奏する (P26～P27) 曲想の変化を感じ取って鑑賞する (P28～P29) パートごとの役割を生かしてまとまりのある音楽をつくる (P46～P47)

2 7 教 芸
【6年】 音色：歌詞に込められた気持ちを感じ取ったり情景を思い浮かべたりして、曲想にふさわしい声で歌う (P10～P13) オーケストラの響きの美しさを味わって鑑賞する (P16～P17) 楽器の音色の特徴を生かして表現を工夫する (P18～P21) 声の特徴を生かしたボイスアンサンブルをつくる (P22～P23) 声の種類や合唱の形態の違いを味わって鑑賞する (P42～P43) 世界の音楽の音色の特徴を感じ取って鑑賞する (P50～P51) リズム：声の特徴を生かしたリズムをつくる (P22～P23) 速度：音楽に合わせて体を動かし、速度の違いについて感じ取る (P36～P37) 曲想にふさわしい速度を工夫して演奏する (P38～P39) 旋律：旋律による曲想の違いを感じ取り、曲想を生かして歌ったり演奏したりする (P38～P41) 歌詞と旋律が一体になって生み出す曲想を味わいながら合唱する (P34～P35) 歌詞と旋律が一体になって生み出す曲想を味わいながら鑑賞する (P40～P41) 旋律の特徴をもとに、曲想の変化を感じ取る (P44～P46) 日本の音楽の旋律の特徴を感じ取って歌う (P48～P49) 世界の音楽の旋律の特徴を感じ取って鑑賞する (P50～P51) 強弱：歌詞に込められた思いを感じ取って、強弱を工夫して合唱する (P34～P35) 音楽に合わせて体を動かし、強弱に違いについて感じ取る (P36～P37) 曲想にふさわしい強弱を工夫して演奏する (P38～P39) 曲想にあった強弱を工夫して合唱する (P44～P46) 歌詞の表す気持ちを大切にして、強弱を工夫して合唱する (P52～P53) 音の重なり：歌声と楽器の響きの関わり合いを味わって演奏する (P14～P15) 全体の響きや音量に気をつけて合奏する (P18～P21) 様々な合唱の響きを味わって鑑賞する (P42～P43) 和音の響き：和音の響きを感じ取りながら合唱したり合奏したりする (P28～P31) 和音の響きを生かして旋律をつくる (P32～P33) 音階：長調の音階、短調の音階 (P85) 調：短調と長調の和音の響きの感じ取りながら合唱したり合奏したりする (P30～P31) 短調と長調の響きの違いを感じ取って鑑賞する (P36～P37)

別表 2

調査項目		1 7 教 出
曲 想 と 音 楽 の 構 造 な ど の 関 わ り を 理 解 す る 工 夫	表現	◇「まなびナビ」のコーナーや吹き出しなどを使って示している。（全学年） 【1年】 ◇1ばんと2ばんではおはなのようすがかわるね。どんなうごきやうたいかたがあうかな。（P11） ◇とちゅうでせんりつのかんじが かわるね。どんなうごきがあうかな。（P31） ◇だんごとにせんりつをくらべて、このきょくのいちばんもりあがるところつけてうたおう。（P41） 【2年】 ◇どんな強さで歌ったらよいかな。（P9） ◇ずれながら かさなって いくのが おもしろいね。（P23） ◇わくわくする気分を歌にのせるためには、どんなふうに歌ったらよいかな。（P29） ◇虫の鳴き声のところや、「ああおもしろい」のところは、どんな声や気持ちで歌いたいかな。（P31） ◇1番、2番、3番それぞれ、歌しにぴったりの楽きを見つけてリズムをうとう。（P37） ◇2番の歌しがあらわしているのはどんなようすかな。どんなかんじで歌ったらよいかな（P39） ◇くりかえすところの歌い方や強さを、いろいろにかえて歌ってみよう。（P41） ◇「ドンドンヒャララ」は、どんなかんじで歌ったらよいかな。（P43） ◇はっ車からてい車まで、どのようなところを汽車が走るのか話し合って、えんそうするはやさやくりかえす回数をきめよう。（P49） ◇このきょくのせんりつは、タンタタタンタンのリズムや同じことばを何でもくりかえしながら音の高さがかわっていきます。どんな気持ちであらわしているのかな。（P55） ◇「のにもきた」のところを気持ちよくきれいに歌うには、どんな声で歌うとよいかな。（P5） 【3年】 ◇楽譜でドレミをたしかめながら歌おう。（P11） ◇せんりつのリズムを手で打ちながら、うたってみよう。アとイウのちがいがわかるかな。（P25） ◇二人ずつ組になり、手合わせで遊ぼう。歌のはくに合わせて、三つの動きをくり返します。（P39） ◇それぞれのだんの、せんりつの流れを手で表してみよう。（P43） 【4年】 ◇②が①をまねして歌うところ、①と②がかわりばんこに動くところ、①と②が重なってひびくところを見つけて、きき合いながら歌おう。（P12） ◇主なせんりつをア～エのだんごとにくらべて、下の二つについて考えてみよう。 ・にているせんりつと全くちがうせんりつ。 ・続く漢かんじのせんりつと落ち着くかんじのせんりつ。 ◇せんりつのかんじがかわるところをさがしてみよう。（P29） ◇同じリズムで少しずつ音が高くなっていくね。どんなこう果があるかな。（P29） ◇下パートのせんりつのながれは、上パートとどのように関わっているかな。1だんごとに調べてみよう。（P37） 【5年】 ◇「タッカ」のリズムに注目しよう。（P11） ◇盛り上がるところを見つけよう。（P11） ◇和音に合わせて体を動かす活動。（P15） ◇各段の旋律の動きやリズムを比べ、気が付いたことを話し合おう。（P45） ◇各段の旋律の動きやリズムを比べて、気が付いたことを話し合おう。（P49） ◇主な旋律や伴奏など、パートの役割をとらえて聴こう。（P52） 【6年】 ◇和音の響きや音の重なり方の変化など、曲の仕組みや特徴をとらえながら歌おう。（P17） ◇どんな感じの曲にしたいかイメージして、使う楽器や音素材を決めよう。（P19） ◇全体の強弱や声のかんじを工夫して歌おう（P31） ◇気持ちが盛り上がるところはどこかな。（P42）

2 7 教 芸
◇キャラクターと吹き出しなどを使って示している。（全学年） 【1年】 ◇からだをうごかしながらうたって、あといのちがいをかんじとつてもいいね。（P69） 【2年】 ◇□はどんなつよさでうたうといいかな。（P13） ◇□のところでは、たかさのちがう2つの音がかさなっているよ。（P63） ◇1ばんと2ばんは それぞれ どんな かんじで うたうと いいかな。（P55） ◇1ばん、2ばん、3ばんのかしが あらわすようすを おもいうかべながら、うたいかたをくふうしてみよう。（P69） 【3年】 ◇先生や友だちのひく楽器の音に合わせて、ドレミで歌ってみよう。（P8） ◇楽器で音をためしながら、いろいろな音のつなげ方をためしてみよう。（P13） ◇みんなで拍を同じようにかんじながらえんそうすると、合奏がまとまるよ。（P28） ◇じっさいに手拍子を打って、リズムをたしかめながらつくろう。（P31） ◇4小節のまとまりをかんじながら歌おう。（P36） ◇曲の山では、音が高くなったり強くなったりすることが多いよ。（P41） ◇2人組になって、お話をするようにふいてもいいね。（P65） 【4年】 ◇長調の音階の曲は、「ド」で終わることが多いよ。知っている曲でためしてみよう。（P11） ◇楽器で音をためしながら、いろいろな音のつなげ方をためしてみよう。（P15） ◇「風のメロディー」は付点四分音符を1拍として、2拍子のように感じながら歌うといいよ。（P19） ◇同じパートの友達の手音と自分の手音がぴったり重なるように打ってみよう。（P21） ◇みんなの音をよくききながら、拍ののって音を合せよう。（P23） ◇声の高さや強さをくふうすると、曲の感じが変わって楽しいよ。（P25） ◇イのせんりつのひびき合いを感じてえんそうしよう。（P33） ◇3だん目と4だん目では、どんなことに気をつけて歌ったらいいかな。（P47） 【5年】 ◇音の上がり下がりはどうなっているかな。（P15） ◇曲の山はどこにあるかな。（P15） ◇2つの例で歌うと、それぞれどんな感じがするかな。（P37） ◇mfが1段目と3段目についているけれど、同じ強さで歌えばいいのかな。（P48） ◇「曲想」に関する説明。「曲想とは、旋律の音の上がり下がりやリズム、速さや強さなど、いろいろな音楽の要素が関わり合ってつくり出す、その曲がもっている感じのことです。」（P39） 【6年】 ◇3段目は、歌とリコーダーが会話しているみたいだね。（P15） ◇リズムの特徴について「おぼろ月夜」と比べてみるのもいいね。（P24） ◇歌詞の中でいちばん思いが込められていると思う部分はどこかな。（P35） ◇強さや速さに注目して、曲想にふさわしい表現を工夫しましょう。（P38） ◇歌詞や曲の特徴をもとに、歌い方の工夫をする。（P46）

調査項目		1 7 教 出
曲 想 と 音 楽 の 構 造 な ど の 関 わ り を 理 解 す る 工 夫	鑑賞	◇「まなびナビ」のコーナーや吹き出しなどを使って示している。（全学年） 【1年】 ◇どうしてそういううごきをしたのか、りゅうをともだちに はなししてみよう。（P9） ◇らっぱのあいずのようなせんりつと、ほかのがっきによる はずむようなせんりつが、こうたいで でてくるね。（P45） ◇「きょくのながれ」が示されている。（P48～P49） ・たのしそうにおどっているね。ときどきおはなししているみたい。 ・とちゅうできょくのかんじがかわるね。こねこはこんどはなにをしているのかな。 ・はじめのせんりつがまたできたね。きょくのおわりはどうなるかな。 ◇なきごえはきょくのあいだじゅうきこえているかな。なきごえがきこえないところは、すわって きいてみよう。どんなおとがきこえるかな。（P50） 【2年】 ◇強さやはやさがかわるよ。どんなうごきが合うかな。（P7） ◇ウッドブロックの音に合わせて、手をうごかしながらきいてみよう。（P34） ◇時計のベルの音がきこえたら、手をふってみよう。（P35） ◇音楽に合わせて、友達と一緒に体を動かしながら聴く活動（P47） 【3年】 ◇せんりつのながれに合わせて、手や体を動かしながらきいてみよう。せんりつの感じはどのように かわっていくかな。（P33） ◇チェロのせんりつの流れやピアノの動きに気をつけてきこう。（P35） 【4年】 ◇女声や男声の歌声の違いに注目してきいてみよう。（P15） ◇トランペットとホルンがよびかけ合うおもしろさや、全体が重なった時のひびきを感じ取ってき こう。（P33） ◇曲全体の流れはどのようにになっているかな。せんりつや楽器の音に注意してきこう。（P33） ◇せんりつの流れをかくにんして、もり上がるところを見つけよう。（P54） 【5年】 ◇気が付いたことや感じ取ったことを、書き留めよう。（P51） ◇「合いの手」…旋律に答えるように、短く入るよ。聴こえたら、手で表そう。（P51） ◇それぞれの変奏で活躍する、楽器の響きや、楽器同士の関わり合いに注目して聴こう。（P59） 【6年】 ◇旋律やひびき、速度の変化を聴き取り、その効果を感じ取ろう。（P13） ◇「カノンって何？」…1つの旋律を、いくつかのパートが一定の間隔を開けて演奏を始め、追い かけるように進む音楽です。後のパートは同じ音からだけでなく、違う高さの音から始めることな どもあります。（P27） ◇強さと曲の感じの変化について気が付いたことがあるよ。（P29）

2 7 教 芸
◇キャラクターと吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇主な旋律を図形楽譜や五線譜で示し楽曲の構造を理解できるよう工夫している。（全学年） 【1年】 ◇みつばちのどんなようすをあらわしているのかな。（P33） ◇曲想や構造の手掛かりとなる挿絵が示されている。（P33、P54） ◇それぞれのせんりつはどんなかんじがするかな。（P48） ◇せんりつとせんりつがおはなししているみたいだね。（P49） ◇ウッドブロックとトライアングルは、とけいのどんなようすをあらわしているのかな。（P54） ◇きゅうによわくなるところがあったね。（P72） ◇だんだんつよくなるところもあったね。（P73） 【2年】 ◇音楽の感じにあわせて体をうごかしてもいいね。（P10） ◇それぞれどんなかんじのきょくかな。（P11） ◇せんりつがかわるところで、手をあげてみよう。（P43） ◇ひなどりがいそがしそうにうごいているかんじがするよ。（P53） ◇音がこまかくうごいているからかな。（P53） ◇きこえてくるせんりつをまねてうたってもいいね。（P67） ◇がっきがよびかけてこたえているようなところがあるよ。気づいたかな。（P67） 【3年】 ◇音楽に合わせて、主なせんりつの図形を指でたどったり、体を動かしたりしながらきいてもいい ね。（P18） ◇主なせんりつがきこえたら、楽器をふくまねをしてみよう。（P50） ◇曲がだんだんもり上がるかんじがするのはどうしてかな。（P60） ◇60ページのえんそうは、みんなが歌った歌唱のリズムを変化させながらくりかえしているんだね （P62） 【4年】 ◇音楽に合わせて、主なせんりつの図形を指でたどったり、体を動かしたりしながらきいてもいい ね。（P37） ◇最後に2つのせんりつが重なり合うところでは、音楽は、どんなかんじになるかな。（P41） ◇主なせんりつをゆびでたどりながら口ずさんでもいいね。（P55） 【5年】 ◇『詩と言葉の結び付き』…詩と言葉の関連について記述している。（P44） ◇「見つけるポイント」を具体的に示して、作詞者、作曲者、演奏者の工夫に目を向けて鑑賞する ことができるように工夫している。（P46） ◇「短調の音階と長調の音階」…短調と長調の音階の特徴について表記している。（P17） 【6年】 ◇体を動かしたり、指揮をしたりしながら楽曲を鑑賞するよう工夫している。（P37） ◇感じたことと気付いたことを書き込み、〔共通事項〕の働きを意識できるよう工夫している。 （P40～P41）

教科・種目名 音楽調査研究事項

調査項目		1 7 教 出
〔共通事項〕の内容を示すページ（数）・印・表記など	表現	◇「まなびナビ」のコーナーや吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇「『音楽のもと』まとめ」で、学習する音楽を形づくっている要素をまとめて記載している。（全学年） ◇見開きごとに関連する〔共通事項〕を示している。（全学年） ◇「音符、休符、記号や用語」については、見開き右側の欄や巻末の資料で示している。（2～6年） 【1年】 音色： P24～P25、P42～P43、P44～P45、P46～P47 リズム：P16～P17、P18～P19、P20～P21、P22～P23、P24～P25、P38、P45、P54～P55 P56～P57 速度：P6～P7、P22～P23 旋律：P30～P31、P40～P41、P58～P59 強弱：P42～P43、P44～P45、P46～P47 音の重なり：P57、P58～P59、P62～PR63 音階：P30～P31、P40～P41 拍：P6～P7、P13、P16～P17、P18～P19、P54～P55、P56～P57、P58～P59、P62～P63 フレーズ：P52～P53、P54～P55 反復：P18～P19、P48～P49 呼びかけとこたえ：P13、P20、P44～P45、P46～P47、P52～P53、P54～P55 変化：P30～P31 【2年】 音色：P8～P9、P10～P11、P28～P29、P30～P31、P32～P33、P36～P37、P42～P43、P45 P52～P53、P54～P55 リズム：P14～P15、P16～P17、P18～P19、24～P25、36～P37、42～P43、P45、P50～P51 P64～P65 速度：P15、P16～P17、P48～P49 旋律：P50～P51 強弱：P8～P9、P10～P11、P12～P13、P40～P41、P56～P57 音の重なり：P22～P23、P24～P25、P48～P49、P52～P53 音階：P20～P21、P22～P23、P24～P25 拍：P14～P15、P16～P17、P18～P19 フレーズ：P22～P23 反復：P56～P57 呼びかけとこたえ：P10～P11、P12～P13、P63 音楽の縦と横との関係：P22～P23、P56～P57、P63 ◇新しくおぼえる記号 全音符 2分音符 4分音符 8分音符 4分休符（P17） 8分休符（P19）

2 7 教 芸
◇キャラクターと吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇「ふり返りのページ」で、学習する音楽を形づくっている要素をまとめて記載している。（全学年） ◇紙面右下にその題材に関連する〔共通事項〕を示し、特に関連するものは太字で示している。（全学年） ◇「音符、休符、記号や用語」については、「あたらしくおぼえること」や巻末の「いろいろな音符・休符」のコーナーで示している。（2～6年） 【1年】 音色：P14～P15、P19、P22～P23、P24～P25、P30～P31、P32、P34～P35、P36～P37、P38～P39、P40～P41、P42～P43、P44～P45、P50～P51、P52～P53、P56～P57、P58～P59、P60～P61、P68～P69 P70～P71 リズム：P14～P15、P16～P17、P18～P19、P20～P21、P22～P23、P24～P25、P26～P27 P52～P53、P68～P69、P70～P71 速度：P60～P61、P64～P65 旋律：P6～P7、P10～P11、P28～P29、P33、P38～P39、P40～P41、P42～P43、P44～P45 P46～P47P56～P57、P62～P65、P66～P67、P70～P71 強弱：P34～P35、P51、P58～P59、P60～P61、P66～P67 音の重なり：P58～P59、P68～P69、P70～P71 拍：P6～P7、P8～P9、P10～P11、P14～P15、P16～P17、P18～P19、P20～P21、P22～P23、P24～P25P26～P27、P28～P29、P52～P53、P62～P65 フレーズ：P18～P19、P20～P21、P22～P23、P24～P25、P28～P29 反復：P26～P27 呼びかけとこたえ：P16、P26～P27、P30～P31、P40～P41、P44～P45、P46～P47、P58～P59、P66～P67 【2年】 音色：P6～P7、P21、P22～P23、P28～P29、P30～P31、P46～P47、P48～P49、P50～P51 P54～P55、P56～P57、P64～P65、P68～P69、P78～P79 リズム：P8～P9、P14～P15、P16～P17、P26～P27、P32～P33、P34～P35、P36～P37、P40～P41、P46～P47、P48～P49、P50～P51 速度：P54～P55 旋律：P20～P21、P22～P23、P24～P25、P27、P30～P31、P38～P39、P50～P51、54～P55、P56～P57、P58～P61、P64～P65、P68～P69 強弱： P12～P13、P29～P30、P54～P55、P56～P57 音の重なり：P26～P27、P28～P29、P32～P33、P34～P35、P36～P37、P39、P48～P49 P60～P61、P62～P63、P64～P65 拍：P6～P7、P8～P9、P12～P13、P14～P15、P16～P17、P32～P33、P34～P35、P36～P37、P40～P41、P58～P61 フレーズ：P24～P25、P38～P39、P58～P59 反復：P28～P29、P38～P39、P40～P41、P68～P69 呼びかけとこたえ：P6～P7、P12～P13、P46～P47 音楽の縦と横との関係：P24～P25、P62～P63 ◇新しくおぼえること 4分音符 4分休符（P32） 8分音符 8分休符（P36） 2分音符（P47）

調査項目		1 7 教 出
〔共通事項〕の内容を示すページ（数）・印・表記など	表現	【３年】 音色：P24、P26～P27、P44～P45、P58～P59 リズム：P37、P48～P49 速度：P38～P39 強弱：P26～P27、P56～P57 音の重なり：P48～P49、P50～P51 音階：P8、P10～P11 拍：P38～P39 フレーズ：P44～P45 反復：P44～P45、P48～P49 呼びかけとこたえ：P50～P51 変化：P24、P44～P45、P48～P49 音楽の縦と横との関係：P46～P47 ◇新しくおぼえる記号 ・ふ点２分音ふ ・ふ点４分音ふ ・ト音記号と五線 ・小せつ、じゅう線、終止線 ・ブレス 【４年】 音色：P12～P13、P28～P29、P38～P39 リズム：P42～P47 旋律：P16～P17、P20、P22～P23、P28～P31、P38～P39、P48～P49 強弱：P30～P31、P50～P51 音の重なり：P46～P47 音階：P48～P49 拍：P16～P17、P20、P46～P47 フレーズ：P12～P13、P22～P23、P30～P31、P50～P51、P56～P57 反復：P46～P47 呼びかけとこたえ：P30～P31、P38～P39、P56～P57 音の縦と横との関係：P12～P13、50～P51、P56～P57 ◇新しくおぼえる記号 ・付点８分音ふ ・16分音ふ ・シャープ ・ナチュラル ・タイ ・４分の２びょうし ・４分の４びょうし ・４分の３びょうし ・スタッカート ・クレシェンド ・デクレシェンド ・くり返し記号

2 7 教 芸	
【３年】 音色：P10～P13、P16、P22～P27、P44～P45、P52～P53、 P68～P69 リズム：P7、P23～P31、P44～P45、P63 旋律：P8～P13、P26～P31、P34～P37、P40～P41、P44～P4 7、P52～P55、P64～P66 P68～P69 強弱：P40～P41、66～P67 音の重なり：P52～P53、P66、P68～P69 音階：P8～P9 拍：P7、P17、P28～P31、P34～P37、P52～P53、P64～P65 フレーズ：P36～P37、P68～P69 反復：P30～P31、 呼びかけとこたえ：P64～P65 変化：P30～P31 音楽の縦と横との関係：P12～P13 ◇新しくおぼえること ・全音符 ・付点２分音符 ・付点４分音符 ・ト音記号 ・小節、縦線、終止線 ・４分の２拍子 ・４分の３拍子 ・４分の４拍子 ・タイ ・ブレス 【４年】 音色：P10～P11、16～P17、P22～P23、P32～P35、P42～P43、48～P51、58～P59、P64～P65 リズム：P6～P7、10～P11、18～P19、20～P25 旋律：P8～P9、14～P19、32～P40、42～P43、P46～P47、P50～P51、P58～P59、P60～P65 強弱：P18～P19、P34～P35、48～P49、62～P63 音の重なり：P14～P15、P22～P23、P40～P43、P46～P41、P64～P65 音階：P10～P11 拍：P6～P7、18～P25、P50～P51、P64～P65 フレーズ：P16～P19、P42～P43 反復：P24～P25、P60～P61 呼びかけとこたえ：P12～P13、P20～P21、P24～P25、P38～P39 変化：P24～P25 音の縦と横との関係：P12～P13、P20～P21、P46～P49 ◇新しくおぼえること ・付点８分音符 ・16分音符 ・８分の６拍子 ・シャープ ・フラット ・スタッカート ・くり返し記号 ・ピアノ ・メゾピアノ ・メゾフォルテ ・フォルテ ・クレシェンド・デクレシェンド	

調査項目		1 7 教 出
〔共通事項〕の内容を示すページ（数）・印・表記など	表現	【５年】 音色：P22～P23、P34～P35、P38～P39、P40～P41、P46～P47 リズム：P44～P45 旋律：P26～P27、P34～P35、P38～P39、P44～P45 強弱：P22～P23、P46～P47 音の重なり：P12～P13、P14～P15、P16～P17、P40～P41、P46～P47 和音の響き：P14～P15、P16～P17、P26～P27 音階：P12～P13、P14～P15 調：P12～P13、P14～P15、P16～P17 拍：P34～P35、P42～P43、P44～P45 ◇新しくおぼえる記号 ピアノ、メゾピアノ (P7) メゾフォルテ、フォルテ (P7) 速度記号 (P7) ８分の６拍子 (P25) スラー (P25) フラット (P34) ♩＝88 (P 7) 【６年】 音色：P32～P33 リズム：P32～P33 速度：P12～P13 旋律：P16～P17、P30～P31、P34～P35、P36～P37 強弱：P16～P17、P24～P25、P30～P31 音の重なり：P12～P13、P26～P27、P36～P37 和音の響き：P12～P13、P34～P35 音階：P12～P13、P46～P47 調：P12～P13 拍：P26～P27 フレーズ：P18～P19 反復：P12～P13、18～P19、P26～P27、P32～P33 呼びかけと答え：P32～P33 変化：P12～P13、P18～P19、P26～P27 音楽の縦と横との関係：P16～P17、P24～P25、P26～P27、P30～P31、P32～P33、P46～P47

2 7 教 芸
【５年】 音色：P10～P11、P14～P15、P16～P17、P24～P25、P28～P29、P32～P33、P36～P37、P38～P39、P40～P41、P54～P55、P60～P61 リズム：P14～P15、P32～P33、P38～P39、P40～P41、P50～P51 速度：P50～P51、P60～P61 旋律：P10～P11、P14～P15、P18～P19、P28～P29、P34～P35、P38～P39、P40～P41、P48～P49、P50～P51、P54～P55、P58～P59、P62～P63 強弱：P10～P11、P14～P15、P38～P39、P48～P49、P62～P63 音の重なり：P16～P17、P18～P19、P24～P25、P32～P33、P36～P37、P40～P41、P58～P59、P60～P61、P62～P63 和音の響き：P34～P35、P36～P37 音階：P16～P17、P58～P59 調：P16～P17、P34～P35 フレーズ：P48～P49 反復：P32～P33、P58～P59 呼びかけと答え：P32～P33、P36～P37 変化：P32～P33 音楽の縦と横との関係：P18～P19、P40～P41 ◇新しくおぼえること ・アクセント ・へ音記号 (P25) ・ナチュラル ・くり返し記号（P39） ・スラー (P61) 【６年】 音色：P12～P13、P14～P15、P20～P21、P22～P23、P26～P27、P38～P39、P42～P43 リズム：P20～P21、P22～P23、P24～P25、P32～P33、P34～P35 速度：P36～P37、P38～P39、 旋律：P12～P13、P14～P15、P20～P21、P24～P25、P26～P27、P28～P29、P32～P33、P34～P35、P52～P53、P54～P55 強弱：P12～P13、24～P25、34～P35、P36～P37、P38～P39、P54～P55 音の重なり：P14～P15、P20～P21、P22～P23、P26～P27、P28～P29、P30～P31、P34P35、P38～P39、P40～P41、P42～P43、P52～P53、P54～P55 和音の響き：P28～P29、30～P31、P32～P33 調：P30～P31、P36～P37 フレーズ：P12～P13、P26～P27、P52～P53 反復：P36～P37 呼びかけと答え：P14～P15 変化：P36～P37 音楽の縦と横との関係：P22～P23、P30～P31 ◇新しくおぼえること ・速度記号 (P11)

調査項目		1 7 教 出
〔共通事項〕の内容を示すページ（数）・印・表記など	鑑賞	◇「まなびナビ」のコーナーや吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇「『音楽のもと』まとめ」で音楽を形づくっている要素をまとめて示している。（全学年） ◇見開きごとに関連する〔共通事項〕を示している。（全学年） 【１年】 速度：P4～P5 旋律：P48～P49 音階：P28～P29 拍：P4～P5 反復：P18～P19、48～P49 呼びかけとこたえ：P45 変化：P48～P49 【２年】 音色：P34～P35、P46～P47 リズム：P34～P35、P44 速度：P6～P7 旋律：P46～P47 強弱：P6～P7 反復：P6～P7、P46～P47、P48～P49 変化：P6～P7、P46～P47 【３年】 音色：P25、P32～P33、P34～P35、P54～P55 リズム：P34～P35、P36～P37 旋律P25、32～P33、P36～P37、P54～P55 拍：P36～P37 反復:P32～P33、P34～P35、P54～P55 変化：P25、32～P33、P34～P35、P54～P55 【４年】 音色：P14～P15、P32～P33、P39、P44～P45、P52～P53 リズム：P42～P43、P44～P45 速度P18～P19、P52～P53 旋律：P14～P15、P21、P32～P33、P39、P44～P45、P52～P53 強弱：P18～P19、P52～P53 音の重なり:P32～P33、P42～P43、P44～P45 調：P52～P53 拍：P18～P19、P21 反復：P32～P33、P42～P43、P44～P45、P52～P53 呼びかけとこたえ：P32～P33、P39 変化：P32～P33、P52～P53

2 7 教 芸
◇キャラクターと吹き出しなどを使って示す。（全学年） ◇「ふり返りのページ」で、学習する音楽を形づくっている要素をまとめて示している。（全学年） ◇紙面右下にその題材で関連する〔共通事項〕が示されており、特に関連するものは太字で示している。（全学年） 【１年】 音色：P33、P48～P49、P54～P55 リズム：P54～P55 旋律：P33、P48～P49、P72～P73 強弱：P33、P72～P73 拍：P8～P9、P12～P13、P72～P73 呼びかけとこたえ：P48～P49 【２年】 音色：P44～P45、P52～P53、P66～P67 リズム：P10～P11、P18～P19 旋律：P18～P19、P52～P53、P42～P43、P66～P67 拍：P10～P11、P18～P19 反復： P42～P43、P52～P53 呼びかけとこたえ： P66～P67 【３年】 音色：P19、P25、P48～P51、P58～P62、 リズム：P25、P42～P43、P58～P63、 速度：P62 旋律：P25、P42～P43、P50～P51、P67 強弱：P67 音の重なり：P67 反復：P42～P43、P50～P51、P67 変化：P42～P43 【４年】 音色：P12～P13、P23、P26～P27、P54～P57、P66～P67 リズム：P23、P36～P37 速度：P36～P37、P66～P67 旋律：P12～P13、P36～P37、P41、P54～P57、P66～P67 強弱：P36～P37、P66～P67 音の重なり：P12～P13、P23、P41 拍：P23 反復：P66～P67 呼びかけとこたえ：P12～P13、 音の縦と横との関係：P12～P13

調査項目		1 7 教 出
〔共通事項〕の内容を示すページ（数）・印・表記など	鑑賞	【５年】 音色：P18～P19、P30～P31 リズム：P56～P57 速度：P50～P51 旋律：P30～P31、P50～P51 音の重なり：P18～P19、P30～P31 反復：P30～P31、P50～P51 呼びかけと答え：P50～P51 変化：P30～P31、P50～P51 音楽の縦と横との関係：P56～P57 【６年】 音色：P28～P29、P38～P39 速度：P12～P13、P14～P15、38～P39 旋律：P28～P29、P38～P39 強弱：P14～P15 音の重なり：P12～P13、P26～P27 和音の響き：P12～P13 音階：P12～P13 調：P12～P13 拍：P26～P27 反復：P12～P13、P26～P27、P28～P29、P38～P39 呼びかけと答え：P28～P29 変化：P12～P13、26～P27、P28～P29、P38～P39 音楽の縦と横との関係：P26～P27、28～P29

2 7 教 芸	
	【５年】 音色：P20～P21、P47、P52～P53 リズム：P46 旋律：P20～P21、P46、P52～P53、P56～P57 音の重なり：P20～P21 拍：P56～P57 フレーズ：P32、P46 呼びかけと答え：P52～P53 音楽の縦と横との関係：P20～P21 【６年】 音色：P16～P17、P48～P49、P50～P51 速度：P40～P41、P36～P37 旋律：P16～P17、P40～P41、P48～P49、50～P51 強弱：P36～P37、P40～P41 音の重なり：40～P41、P50～P51 調：P36～P37 拍：P50～P51 反復：P16～P17、P36～P37 変化：P16～P17、P36～P37

調査項目		1 7 教 出
技能の習得を図るための配慮	歌唱技能	◇「カエルマーク」で以前に学習したことを確かめるためのページを示している。（全学年） ◇「まなびリンク」のQRコードを読むことで楽曲の情報を得ることができる。（全学年） ◇「スキルアップ」や「歌声」のコーナーで、基礎的な歌唱スキルを育む常時活動を示している。（3～6年）
		【1年】 ◇□と□は、ふたつのくみにわかれて、ききあいながらうたおう。（P53、P55）
		【2年】 ◇どんな強さで歌ったらよいかな。（P9） ◇子どもグループと山びこグループとに分かれて、声のかんじや強さをかえながら歌おう。（P10～P11）
		◇わくわくする気分を歌にのせるためには、どんなふうに歌ったらよいかな。（P29） ◇虫の鳴き声のところや、「ああおもしろい」のところは、どんな声や気持ちで歌いたいかな。（P31）
		◇「のにもきた」のところを気持ちよくきれいに歌うには、どんな声で歌うとよいかな。（P55）
		【3年】 ◇スキルアップ「ア ラム サム サム」(P4) ◇「まなびナビ」(P25) ・アイウそれぞれのせんりつをどんなふうに歌おうかな。いろいろな歌い方をためしてみよう。 ・高いきれいなひびきの声で、「ヤッホー」と言ってみよう。 ・きれいなひびきで「ホラヒ ホラホ」「ヤッホー」の高い音を遠くによびかけるように歌おう
		◇「まなびナビ」(P43) ・歌う前に、首やうで、こしなどを回して体の力をぬこう。→体の力をぬいてせすじをのぼして歌ってね。 ・あくびをしたときに、のどのおくでつめたく感じるところをみつけよう。→つめたく感じたところを開くような気持ちで歌ってね。
		【4年】 ◇スキルアップ「早口」(P6～P7) ◇口をしっかり動かして、きく人に言葉が伝わるようにはっきりと歌おう。（P6） ◇いろいろな速さで歌ってみよう。（P6） ◇なれてきたら、輪唱してみよう。（P6） ◇スタッカートのついているところはどんな感じで歌うとよいかな。 ◇かたを楽にして、おなかに手を当てながらうたってみよう。（P29） ◇「ゆかいに歩けば」の前半部分をピ、ポ、マなどの言葉で、歌ってみよう。（P29） ◇「ピンヨロー」のフレーズはどんな感じで歌いたいかな。いろいろな強さや感じで歌って、ためしてみよう。（P30） ◇どんな声で歌うと、この曲に合うかな。いろいろな声の出し方で「こんこん」のところを歌ってためしてみよう。（P46）
		【5年】 ◇「まなびナビ」(P23) ①どんな曲かな？ ②曲の特徴をとらえよう。 ③パートに分かれて練習しよう。 ④みんなで合わせよう。 ・和音のひびきや音の重なりの変化など、曲のしくみや特ちょうをとらえながら歌い合わせよう。 ・自分たちの思いや意図を大切に、よりよい演奏にしていくためのポイントを考えながら練習しよう。 ＜ポイントの例＞ ・曲に合った言葉の発音や歌の発声、強弱や音色の変化、フレーズの歌い出しや終わり方、息つぎのタイミングなど
		【6年】 ◇どのような強弱で歌ったらびったりかな。いろいろ試してみよう。（P11） ◇和音の響きや音の重なり方の変化など、曲の仕組みや特徴をとらえながら歌おう。（P17） ◇パートの組み合わせ方や進み方の例を提示。（P24～P25）

2 7 教 芸	
	◇キャラクターと吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇「おもいだそう」のコーナーで以前に学習したことを確かめるページを示している。（全学年） ◇紙面右下のQRコードを読むことで、楽曲についての情報を得ることができる。（全学年） ◇「うたごえ」のコーナーで基礎的な歌い方について示している。（全学年）
	【1年】 ◇くちのなかをよくあけて、ひとつひとつのことばをはっきりうたいましょう。（P19） ◇くちのなかをよくあけてことばをはっきりうたおう。（P23） ◇たがいのこえや鍵盤ハーモニカのおとをよくききあってえんそうしよう。（P40） ◇強さや速さを工夫する際の手掛かりとなる部分の歌詞が網掛けで示されている。（P60、P61） ◇「あーいあい」や「あいあい」のところは、つよさをくふうしてうたってもいいね。（P67） ◇からだをうごかしながらうたって、 あ と い のちがいをかんじとってもいいね。（P69）
	【2年】 ◇□はどんなつよさでうたうといいかな。（P13） ◇ふうせんのえをつかって音のたかさをたしかめながら、うたってもいいね。（P21） ◇「うたごえ」のコーナーで、歌うときの姿勢や口の形について写真で解説されている。（P21） ◇音のたかさをたしかめるために、れいのように手を上下にうごかしてうたってもいいね。（P38）
	【3年】 ◇声をおでこのあたりにひびかせて息を遠くのほうへとどかせるようなかんじで歌いましょう。(P36) ◇4小節のまとまりをかんじながら歌おう。(P36) ◇曲の山では、音が高くなったり強くなったりすることが多いよ。(P41) ◇せんりつを指でたどりながら「ふじ山」を歌って、音の上がり下がりかんじとりましょう。(P41) ◇気持ちがいちばんもり上げるところを、じっさいに歌いながらさがしましょう。(P41) ◇見つけた曲の山をかんじながら、声の強さや出し方をくふうして歌いましょう。(P41)
	【4年】 ◇あくびをするようなつもりで空気をすってみると口のおくでつめたく感じるところがあります。そこを開けて、歌いましょう。(P11) ◇「風のメロディー」は、付点4分音符を1拍として2拍子のように感じながら歌うといいよ。(P19) ◇スタッカートのところは、わらったときのおなかの動きを感じて、軽くはずむように歌いましょう。また、言葉があいまいにならないように、はっきり発音して歌いましょう。(P35) ◇よびかけにこたえている感じを出すためには、どんな歌い方の工夫をすればいいかな。(P39) ◇3だん目と4だん目な、どんなことに気を付けて歌ったらいいかな。(P47) ◇楽譜のどの部分で気持ちがいちばんもり上がるかな。強さにも気をつけて歌ってみよう。(P62)
	【5年】 ◇低い音を歌うときも、声が上の方に向かっていくようなイメージをもって明るい声で歌いましょう(P11) ◇人によって違いがありますが、小学校高学年ごろから声変わりが始まり、やがて大人の声へと移っていきます。声の出しにくいところは、無理のない歌い方を工夫しましょう。(P36) ◇「ほほ」や「かわ」のように、同じ母音が続くところでは、その前の子音を意識して発音するようにすると、言葉のはっきりと伝わります。(P38) ◇ ア の部分は全員の声の響きが1つになるように、声のかんじを揃えて気持ちを合わせて歌いたいな。(P19) ◇ イ の部分は、どのように歌おうかな。(P19) ◇ ウ の部分は互いの声がバランスよくとけ合うように全体の響きに耳をすましながら歌いたいな。(P19) ◇伴奏を聴きながら体を動かして、和音の響きの違いを感じ取ってもいいね。(P35) ◇2つの例で歌うと、それぞれどんな感じがするかな。(P37) ◇下のリズムで手拍子を打ちながら歌ってもいいね。(P37) ◇ミニコーナーやコラムを設けて、基礎的な内容の定着を図っている。
	【6年】 ◇『歌声コーナー』…歌唱表現の基本的内容を記述。（P11、29） ◇鼻の付け根から目の間のあたりに響きを感じて歌いましょう。(P11) ◇声変りが始まって高い声を出しにくいと感じる人は、無理のない歌い方を工夫しましょう。(P29) ◇和音伴奏と一緒に歌って、和音の響きを確認してもいいね。(P28) ◇ミニコーナーやコラムを設けて、基礎的な内容の定着を図っている。

調査項目		1 7 教 出
技能の習得を図るための配慮	器楽技能	◇「カエルマーク」で、以前に学習したことを確かめるためのページを示している。（全学年） ◇巻末の「楽器図鑑」などのページに、楽器の演奏の仕方やマレットの持ち方などが写真で示されている。（全学年） ◇「まなびリンク」のQRコードを読むことで、楽曲の情報を得ることができる。（全学年） 【1年】 ◇けんばんを おさえながら、ふきぐちから いきを ふきこみます。（P33） ◇けんばんのいろいろなところをおさえてみよう。おとのたかさがかわるよ。（P33） ◇おとをながくのぼしたり、みじかくきったりしてみよう。（P33） ◇どをおさえたまま、「とうーとうー」とおはなしするかんじで、いきをふきこもう。（P34） ◇おとを くぎる ときや とめる ときは、したを つかっていきを とめよう。（P35） ◇ふきぐちをゆびでかるくささえよう。（P35） ◇うでやかたのちからをぬこう。（P35） ◇「とうーとうー」のいきでふこう。ゆびの うごきと いきを あわせてね。（P36） ◇みかんを つかむような かんじで、ゆびを けんばんに おいてね。（P38） ◇うつばしょをかえると…（P42） ◇こまかくうってみると…（P42） ◇おとのとめかたもみつけよう。（P42） ◇ながいおとやみじかいおとをだしてみよう。（P42） ◇うったりふったりしておとのだしかたをかえると…（P42） ◇うつつよさをかえると…（P43） ◇ばちなど、うつものをかえると…（P43） ◇鍵盤ハーモニカを演奏する際の指の形を写真で示されている。（P51） 【2年】 ◇鍵盤ハーモニカの鍵盤と指番号を写真で示している。（P20） ◇けんばんハーモニカは「トゥートゥー」のいきでふこう。（P21） ◇みんなの音がそうように、1 だんずつのフレーズをていねいにえんそうしよう。（P22） ◇「かえるのがっしょう」を演奏する際の手の位置について、写真で指の動きを示している。（P23） ◇けんばんハーモニカのときは「トゥートゥー」のいきでふこう。（P26） ◇ソ→ミやファ→レのように、音がはなれているところをていねいに れんしゅうしてみよう。（P26） ◇「ゆびくぐり」や「ゆびまたぎ」について写真で示している。（P27） ◇ドレミファソラシドをつづけてえんそうしよう。はじめはゆっくりと、なれてきたら少しずつはやくしてみよう。（P27） ◇「こぎつね」を演奏する際の手の位置について、写真で指の動きを示している。（P40） ◇木琴やオルガンなどの演奏の仕方をイラストで示している。（P48） 【3年】 ◇鍵盤の指くぐり、指またぎを掲載。（P8） ◇大きなしょぼん玉をつくるときのように、息をまっすぐにそそう。（P19） ◇ソのときにあなをふさぐ指は、ラやシのときも、あなのすぐ上にあるようにしよう。（P23） ◇ファミレの音は、ゆったりとした息でやさしくふこう。（P53） ◇パートの役わりに合わせて、どんな強さででんそうしたらよいか考えてみよう。（P57） ◇音の強さをかえることはできるかな。（P58） ◇トライアングルで短く音を切るには、どうしたらいいかな。（P58） ◇打つところやばちによって音色がかわるね。（P58）

2 7 教 芸	
	◇キャラクターと吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇「おもいだそう」のコーナーで、以前に学習したことをもう一度確かめるためのページを示している。（全学年） ◇楽器の持ち方や演奏の仕方について、写真やイラストを用いて示している。（全学年） ◇紙面右下のQRコードを読むことで、楽器の奏法についての動画を視聴することができる。（全学年） ◇「そだてよう」のコーナーで、少しずつ繰り返して行う活動を示している。（2～4年） ◇「合わせよう」のコーナーで、合奏する際のポイントを示している。（3～6年） 【1年】 ◇手やカスタネットのリズムはそろっているかな。（P19） ◇どんなながさでふこうかな。（P35） ◇どんなつよさでふこうかな。（P35） ◇鍵盤ハーモニカでいろいろな音を吹く際の例が示されている。（P35） ◇「2つのおやまのひだりがわだよ。」という吹き出しと共に、鍵盤ハーモニカのドの位置を示している。（P34～P35） ◇ながいおとやみじかいおとでふいてみよう。（P37） ◇指の番号が写真とイラストで大きく示されている。（P38） ◇うたうときのようにおとをなめらかにつなげるには、いきをのぼしたままゆびをうごかすといいよ。（P39） ◇たがいのこえや鍵盤ハーモニカのおとをよくききあってえんそうしよう。（P40） ◇打楽器の鳴らし方や音の感じがイラストと共に示されている。（P51） ◇おなじならしかたでもつよさをかえるとおとのかんじがかわるよ。（P51） ◇51ページでみつけたきにいったおとをならしてみようかな。（P52） ◇いままでにならったリズムをならしてみようかな。（P52） 【2年】 ◇したをつかってソの音をみじかくきっているよ。（P23） ◇いきを出しつづけながら、したで音をくぎるふきかたがあるよ。（P23） ◇タンや（ウン）でリズムをうたってみるのもいいね。（P32） ◇休ふの（ウン）は、こころの中でうたうといいよ。（P32） 【3年】 ◇鍵盤の指くぐり、指またぎを掲載。（P8） ◇下くちびるに、リコーダーをそっとのせましょう。（P20） ◇右手の親指でささえましょう。（P20） ◇かたやうでの力をぬいて、せすじをまっすぐにのぼしましょう。（P20） ◇ゆびを自然に曲げ、ゆびのはらですきまがでないようにとじましょう。（P21） ◇音あなから指をはなすときは、高くあげすぎないようにしましょう。（P21） ◇ないしょ話をするときのように「tuー」と言いながら。息を出したりとめたりしましょう。（P22） ◇大きなしゃぼん玉をつくるようなつもりで、やさしく息を出してふきましょう。（P22） ◇リラックスして息を出そう。くちびる、左手の中指、右手の親指の部分で、バランスよくリコーダーをささえることが大切だよ。（P27） ◇みんなで拍を同じようにかんじながらえんそうすると、合奏がまとまるよ。（P28） ◇どんなふき方をするとイに合うかな。（P35） ◇ていおん楽器は、合奏全体のひびきをささえるとても大切なパートです。音の強さに気をつけてえんそうしましょう。（P52）

調査項目		1 7 教 出
技能の習得を図るための配慮	器楽技能	【４年】 ◇サミングの方法を掲載。（P26） ・親指を下へすべらせる。 ・親指を少しまげる。 ◇高い音をきれいにひびかせるために、「ティ」と発音する感じでタンギングしよう。（P26） ◇低いミをふきながら、左手の親指で少しずつすき間を広げてみよう。高いミに音が変わったときのすき間の開け方を覚えよう。（P26） ◇高いミの音を、やわらかくていねいにふこう。（P26） ◇せんりつがかけ合うところや、同じリズムで動きながら重なるところがあるね。きき合いながら合わせよう。（P26） ◇それぞれのパートの関係や役わり、スタッカートのこう果、強弱の変化をかくにんしよう。（P51） ◇「ことのみりょく」 ことで「さくらさくら」にチャレンジしよう（P61） ・爪を使ってえんそうしよう。使う爪によってすわる向きは変わります。 ・まなびリンクでWebコンテンツを示している。 【５年】 ◇へ音記号の音の位置を鍵盤上で示す。（P13） ◇上のパートと下のパートの関わりを、聴き合いながら演奏しよう。（P25） ◇フレーズ（旋律の区切り方）を工夫してみよう。（P43） ◇スタッカートやアクセント、強弱を工夫しよう。（P52～P53） 【６年】 ◇新しく学習するリコーダーの運指を、該当ページに掲載。（P13） ◇パートの組み合わせ方や進み方の例を提示（P24～P25） ◇演奏の仕方の例を提示。（P26～P27） ◇「越天楽今様」（雅楽の伴奏の感じになるように）音が途切れずずっと続くように、隣の人とブレスをずらして演奏しよう。（P37）
	音楽づくりの技能	◇「カエルマーク」で、以前に学習したことを確かめるページを示している。（全学年） ◇「音のスケッチ」などのコーナーで、音楽づくりの学習の進め方をスモールステップで示している。（全学年） ◇「スキルアップ」のコーナーで読譜力とリズム感を育成する常時活動を示している。（２～６年） 【１年】 ◇「まねっこあそび」の例が示されている。（P20） ◇「いろいろなりずむのれい」が示されている。（P20） ◇「リレーあそび」の例が示されている。（P21） ◇言葉をリズムに変える例が示されている。（P24） ◇リズムをこまかくしてみたよ。（P24） ◇どれみでじゅうにおはなししよう。（P37） ◇ドレミファソから音を選んで「たんたんたん」のリズムで吹く例が示されている。（P38） ◇こえのたかさ、つよさ、ながさなどをかえて、いろいろななきごえをあらわそう。（P47） ◇なきごえでまねっこやよびかけっこ、リレーをしてあそぼう。（P47） ◇フルーツの名前からつくったリズムを繋げる例が示されている。（P55） ◇つくった旋律をグループで重ねる例が示されている。（P59）

2 7 教 芸	
【４年】 ◇みんなの音をよく聞きながら、拍にのって音を合わせよう。（P23） ◇スタッカートのついているところとついていないところのちがいを出してえんそうしたいな。（P33） ◇①のtu(t)は、「トゥッ」と言うようにふくといいよ。（P33） ◇イの２つのせんりつのひびき合いを感じてえんそうしよう。（P33） ◇せんりつのまとまりに気を付けて、なめらかな息の流れでえんそうしましょう。（P42） ◇たがいの音をよくきき合いながらえんそうしましょう。（P42） ◇サミングでふくときのポイント（P43） ・親指を少し曲げる。 ・親指を下へずらす。 ◇高い音を吹くときには、「ti」と言うときの感じでタンギングするといいよ。（P43） ◇いろいろなかたさのマレットがあるよ。えらぶときは、実際に楽器を打って音色をたしかめよう。（P51） 【５年】 ◇リコーダーを何人かで演奏する場合には、自分の音やみんなの音をよく聴くことが大切です。例えば吹いた音をみんなで「見る」ような感じで、音を合わせてみましょう。（P17） ◇新しく学習するリコーダーの運指を、該当ページに掲載。（P16、61） ◇楽器の重ね方やくり返し方の例の提示。 ◇1回ごとに響きが変わるように、重ね方を工夫しました。（P25） ◇終わりに向かってだんだん盛り上がるように、重ね方を工夫しました。（P25） ◇スラーのついている部分をリコーダーや鍵盤ハーモニカで演奏するときは、スラーのはじめの音だけタンギングをして吹こう。 【６年】 ◇①と②、①と③というように、いろいろなパートの組み合わせで、音を合わせる練習をしてみよう。だんだん、互いのパートの音を聴き合えるようになります。（P21） ◇サミングをするときは、裏穴を開けすぎないようにしよう。また、高い音を吹くときは、「ti」のタンギングを使って、息のスピードにも気をつけよう。（P27） ◇２人で向かい合って練習すると、互いの音をよく聴き合えるようになるよ。（P27） ◇『美しいひびきで演奏するために』…旋律のまとまりや互いのパートを聴き合って演奏しましょう。（P27） ◇新しく学習するリコーダーの運指を、該当ページに掲載。（P15、26）	
◇キャラクターと吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇「おもいだそう」のコーナーで学習したことを確かめるためのページを示している。（全学年） ◇学年をこえて音楽づくりの学習が積み重なるような学習の流れを設定し、教材選択している。（全学年） ◇音楽づくりの学習の進め方をスモールステップで示している。（全学年） ◇「そでてよう」のコーナーで、少しずつ繰り返して行う活動を示している。（２～４年） 【１年】 ◇リズムに合うことばがイラストと共に示されている。（P26） ◇おなじことばをくりかえしました。（P27） ◇ちがうことばをくりかえしました。（P27） ◇リズムの繋げ方の例が示されている。（P27） ◇こえあそびの例が示されている。（P31） ◇まねっこあそびの例が示されている。（P45） ◇選んだ音が書き込めるようになっている。（P46） ◇はじめのおとはどれにしようかな。（P46） ◇うえにいこうかな。したにいこうかな。（P46） ◇となりのおとにいこうかな。はなれたおとにいこうかな。（P46） ◇つくったせんりつをどれみでうたって、おとのたかさをたしかめよう。（P46） ◇よびかけるやくとこたえるやくをいれかえてもいいね。（P46） ◇旋律の組み合わせ方の例が示されている。（P47） ◇どんながつきをどんなつよさでならそうかな。（P58）	

調査項目	1 7 教 出
技能の習得を図るための配慮	【2年】 ◇「スキルアップ」のコーナーで「手びょうしリレー」の遊び方を示している。(P4～P5) ◇「声でまねっこ」の例が示されている。(P18) ◇「体をつかって出る音でまねっこ」の例が示されている。(P19) ◇「体をつかって出る音でリズムリレー」の例が示されている。(P19) ◇「音のかさなりやリズムをえらんで合わせよう」の例が示されている。(P24～P25) ◇「おまつりの音楽をつくろう」の例が示されている。(P45) ◇「みんなの音楽時計をつくろう」の例が示されている。(P57) 【3年】 ◇「スキルアップ」のコーナーで「歌声とリズムのトレーニング」と題して歌詞とを組み合わせた学習の工夫を示している。(P4～P5) ◇よびかけっこをしたり、リレーをしたり重ねたりしてみよう。(P27) ◇みんなでリズムの重ね方をくふうしよう。(P49) ・2小せつずつくわる。 ・2小せつずつ交代で打つ。 ・声だけで合せる。 ・楽器をくわえる。 ◇自分がえらんだ楽器で、表すことができるかをたしかめながら、上のカードをえらぼう(P59) ◇木、かわ、金ぞくのなかまごとにグループをつくり、えらんだカードをつなげてえんそうしてみよう。(P59) ◇ほかの楽きなかまのグループから一人だけ交代して、つなげてみよう。(P59) 【4年】 ◇「スキルアップ」のコーナーで「歌声とリズムのトレーニング」と題して、早口言葉と手拍子等を組み合わせたリズム学習の工夫を示している。(P4～P5) ◇リコーダーをふいてみよう。そのとき、高くなったり低くなったりする音の動き方に注目しよう。(P22～P23) ◇低い音からだんだん高くなって、3小節目で一番もり上がるようにしたよ。(P22～P23) ◇4小節目はソで終わって見たら、落ち着く感じがしたよ。(P22～P23) ◇せんりつのリズムを変える。(P48～P49) ◇せんりつどうしを重ねる。(P48～P49) ◇速さや強さ、始め方や終わり方をくふうする。(P48～P49) ◇弱くふいてまねしてみたよ。(P56) ◇友達の終わりの音から始めてみたよ。(P56) ◇くふうしながらリレーしてみよう。リズムを変えるのもいいよ。(P56) ◇強弱や速度もくふうしよう。(P56) 【5年】 ◇「スキルアップ」のコーナーで「歌声とリズムのトレーニング」と題して、輪唱の歌唱教材を掲載し、また「クラップフレンズ」で手拍子活動を示し、リズム感を育て、強弱や演奏方法を考える工夫を示している。(P7) ◇落ち着く感じの旋律だから、終わりに使おう。(P27) 【6年】 ◇「スキルアップ」のコーナーで「歌声とリズムのトレーニング」と題して「言葉をもとにリズムで遊ぼう」の活動を示し、言葉のリズムをもとに手拍子でリズムをつくり、リズム感を育て、重ね方や強弱、速度を工夫する音楽づくりの素地を養う工夫をしている。(P7) ◇取り出した音型を色々変えてみよう。(P19) ◇楽器や音色の選択と奏法の例を提示している。(P32～P33)

2 7 教 芸
◇いろいろなほしがひかっているようすをあらわすには、どうしたらいいかな。(P58) ◇ほしがみえなくなっていくようすをあらわすには、どうしたらいいかな。(P59) ◇いろいろながつきをいっしょにならす。(P58) ◇ともだちのならしたおとをまねる。(P59) 【2年】 ◇鍵盤ハーモニカをふいてたしかめながら、いろいろな音のつなげかたをためしてみよう。(P27) ◇音のかさねかたとこえの出しかたをいろいろとためしてみよう。(P29) ◇つよさやながさをくふうしたいな。(P29) ◇こえのかんじをかえてみたよ。(P29) ◇イ→アのじゅんばんにならそうかな。(P46) ◇エは、タンブリンをふって音をのぼしてみたいな。(P46) ◇よびかけるやくとこたえるやくをこうたいしたり、えらんだリズムのじゅんばんをかえたりしてみよう。(P47) ◇鍵盤ハーモニカで音をふいて、たしかめながらつくろう。(P61) ◇うたの前に、つくったばんそうをえんそうしても楽しいよ。(P61) 【3年】 ◇楽器で音をたしかめながら、いろいろな音のつなぎ方をためしてみよう。(P15) ◇同じリズムをくりかえしていました。(P30) ◇じっさいに手拍子で打って、リズムをたしかめながらつくろう。(P31) ◇くりかえして鳴らして、まほうの力が強くなるかんじにしようかな。(P56～P57) ◇トライアングルを重ねて、キラキラ光る感じを出したいな。(P56～P57) ◇さいごに小だいこを重ねてまほうがかかったかんじを出したいな。(P56～P57) ◇くふうをするときには、強さを変えたり楽器の組み合わせ方を変えたりするといいよ。(P56～P57) ◇2人で組になって、お話するようにふいてもいいね。(P65) ◇書くときは音符の方のむきに気をつけよう。(P65) 【4年】 ◇楽器で音をたしかめながら、いろいろな音のつなぎ方をためしてみよう。(P15) ◇声の高さや強さをくふうすると、曲の感じが変わって楽しいよ。(P25) ◇クラベスの打つ位置を変えて、音の高さをくふうしてみようかな。(P48) ◇すずは細かく打ちながらだんだん強くしていこうかな。それともふりながらだんだん強くしていこうかな。(P48) ◇金属でできている楽器を組み合わせてみました。(P49) ◇皮がはってある楽器と木でできている楽器を組み合わせてみました。(P49) ◇それぞれの楽器の音がよくきこえるように、1人ずつ順にならしました。(P49) ◇クラベスが目立つように、他の楽器とちがうカードをえらびました。(P49) ◇重ねて書くと、音の動きのちがいがわかりやすいね。(P60) ◇くり返しの使い方がちがうと、音楽の感じが変わるんだね。(P61) 【5年】 ◇試してみて、他のリズムや楽器が合うと思ったら変えてみよう。(P32) ◇どのようにつなげたり重ねたりすると、自分たちがイメージした感じになるのかを考えながらつくって、実際に音に出して確かめるといいよ。(P33) ◇つくるときには、楽器で演奏しながら旋律の感じを確かめるといいよ。(P58) 【6年】 ◇声の高さや発音の仕方を工夫しながら、どの言葉が合うか確かめてみよう。(P23) ◇階名で歌ったり楽器で演奏したりして気に入った旋律になっているか確認しよう。(P32)

別表 3

調査項目		1 7 教 出
言語活動を充実させるための工夫や内容を示すページ（数）・印・表記など	表現	◇「まなびナビ」のコーナーや吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇「音楽を表すいろいろな言葉」のページを設け、学年の発達段階に応じて言語を充実させる工夫をしている。（2～6年）
		【1年】 ◇ともだちにしているうたをおしえてあげよう。（P2） ◇リズムに合わせながら「○○さん」「はあい」と答える活動（P13） ◇フルーツの名前をまねっこしながら、つなげて遊ぶ活動（P55）
		【2年】 ◇よびかけ合って歌うとき、赤のグループはどんな強さで歌うとよいかな。（P12） ◇身の回りの音を言葉で書く例示（P33） ◇拍にのって、よびかけっこでお話する活動（P13） ◇「どうぶつラップ」で遊ぶ活動（P15） ◇すきなどうぶつでかえ歌をつくる活動（P16） ◇先生や友達と声でまねっこする活動（P18） ◇わくわくする気分を歌にのせるためには、どんなふうに歌ったらよいかな。（P29） ◇虫の鳴き声のところや、「ああおもしろい」のところは、どんな声や気持ちで歌いたいかな。（P31）
		◇見つけた音について書いたり伝えたりする活動（P33） ◇楽きを選んで、よびかけたりこたえたりして、お話ししよう。（P37） ◇リズムや、うつ強さをかえてお話ししよう。（P37） ◇2番の歌しがあらわしているのはどんなようすかな。どんなかんじで歌ったらよいかな。（P39） ◇「ドンドンヒャララ」は、どんなかんじで歌ったらよいかな。（P43） ◇たいこの音やリズムを、声であらわしてからうってみよう。（P45） ◇「のにもきた」のところが気持ちよくきれいに歌うには、どんな声で歌うとよいかな。（P55）
		【3年】 ◇学年の発達段階に合わせて巻末に「音楽を表すいろいろな言葉」を掲載している。 ◇「うさぎ」 一つ一つのフレーズ（せんりつの小さなまとまり）をどんなふうに歌いたいか、友だちとお話ししよう。（P29）
		【4年】 ◇学年の発達段階に合わせて巻末に「音楽を表すいろいろな言葉」が掲載している。 ◇自分でつくった音型をふいたり、友だちがつくった音型をきいたりして、気づいたことをお話ししよう。（P22）、「音楽づくり」くふうしたことも発表しよう。（P22） ◇「とんぴ」 音ぶを1だんごとになぞるなどして、せんりつがどのような流れになっているかをたしかめ、気づいたことを話し合おう。「ピンヨロー」のフレーズはどんな感じで歌いたいかな。（P30） ◇「音楽づくり」 「さくらさくら」音階、「ソーラン節」の音階、「沖永良部の子もり歌」の音階の楽譜から、それぞれの音階のふんいきのちがいについてお話してみよう。（P48）
		【5年】 ◇「茶色的小びん」演奏して比べてみて、気が付いたことを話し合おう。（P12） ◇「ハローシャイニングブルー」各自が思い描いた曲のイメージや、いいなと思ったところを話し合おう。（P22）、楽譜に記された音符や休符、記号にどんな役割や意味があるかみんなで考えよう（P23） ◇「冬げしき」各段の旋律の動きやリズムを比べて、気が付いたことを話し合おう。（P45） ◇「スキーの歌」各段の旋律の動きやリズムを比べて、気が付いたことを話し合おう。（P49） ◇自分でつくった音型をふいたり、友だちがつくった音型をきいたりして、気づいたことをお話ししよう。（P22）
		【6年】 ◇ ア イ ウ エ の旋律のもつリズムを段ごとに比べ、気付いたことを話し合おう。（P11） ◇曲全体のイメージやいいなと思ったところを話し合おう。（P16） ◇演奏を録音したり、誰かに聴いてもらったりして、自分たちの思いや意図が伝わっているか、「もっとこうしたいな」と思うところを話し合おう。（P17） ◇各段をどのように歌いたいかや、全体をどのように歌いたいかを、みんなで考えよう。（P23） ◇「まなびナビ」のコーナーや吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇「ふるさと」をどのように歌いたいかを考えて、発表し合いましょう。（P46）

2 7 教 芸
◇キャラクターと吹き出しなどを使って示している。（全学年）
【1年】 ◇うたをしらないともだちがいたらおしえてあげよう。（P7） ◇リズムに合わせながら「○○さん」「はあい」と答える活動（P16） ◇みんなで輪になって、リズムに合わせながら果物の名前を言っていく活動（P17） ◇「おなじことばをくりかえしました。」や「ちがうことばをくみあわせました。」など、自分がつくったリズムを説明する例示（P27） ◇「えんぴつでかいているおとをしょうかいします。」「しゅっしゅっしゅっ」や、「ちいさいおとなのによくきこえたね。」など、見つけた音を紹介する例示（P31） ◇「ボールをけているおとがきこえました。」「ぼーん」や「そとのおともきこえたんだね。ぼくだったら、どんなことばであらわそうかな。」など、見つけた音を紹介する例示（P31） ◇「わたしのつくったせんりつは、 みどれ です。」のように、自分がつくった旋律を説明する例示（P47） ◇3人組になって、自分がつくった旋律を使ってお話しする活動の例示（P47）
【2年】 ◇いろいろな国のあいさつの言葉を覚えて歌う活動（P7） ◇2つの組に分かれて、互いの歌声や音を聴き合いながら、おいかけっこをする活動（P25） ◇「音ノート」に自分が見つけた音を書く活動（P26） ◇3人の組になって、強さ、長さ、声の感じに気を付けながら見つけた音を伝え合う活動（P29） ◇「こえのかんじをかえてみたよ。」と、自分の工夫を説明する際の例示（P29） ◇鐘の音を表す言葉で1人ずつ順につなげて歌い、旋律の繰り返しを見つける活動（P39） ◇「1まい目と2まい目におなじカードをつかいました。」や「1まい目と3まい目におなじカードをつかいました。」など、繰り返しの仕方を説明する例示（P41） ◇いろいろな友達と2人で組になり、拍に乗ってお話するように楽器を鳴らす活動（P47）
【3年】 ◇「おかしなすきな まほう使い」 まほうがせいこうするには強さをどうすればいいかな。どんな音色にしたらまほうのかんじに合うかな。（P56～P57）
【4年】 ◇「もみじ」せんりつの重なり方のとくちょうを感じ取って、どのような歌い方をしたらよいか、話し合いましょう。（P46）
【5年】 ◇「こいのぼり」 リズムが生み出す感じの違いを話し合いましょう。（P15） ◇「こいのぼり」 強弱記号の効果について話し合いましょう。（P15） ◇「こげよマイケル」 2つの例で歌うと、それぞれどんな感じがするかな。（P37） ◇「まちぼうけ」 それぞれの工夫がどのように関わり合っているのか話し合いましょう。（P46） ◇「冬げしき」 mfが1段目と3段目についているけれど、同じ強さで歌えばいいのかな。（P47）
【6年】 ◇「思い出のメロディー」の歌詞の中でいちばん思いが込められていると思う部分はどこかな。みんなで話し合ってみよう。（P35） ◇「ふるさと」の歌詞や曲の特徴について話し合いましょう。（P46） ◇「ふるさと」をどのように歌いたいかを考えて、発表し合いましょう。（P46）

調査項目		1 7 教 出
言語活動を充実させるための工夫や内容を示すページ（数） ・印・表記など	鑑賞	【１年】 ◇「サンダーバード」「ピンク・パンサーのテーマ」「なみをこえて」「ぞう」 どうしてそういううごきをしたのか、りゅうをともだちにおはなししてみよう。（P9） ◇「おどるこねこ」 とちゅうできょくのかんじがかわるね。こねこはこんどはなにをしているのかな。（P48） きょくのおわりはどうなるかな。（P49） 【２年】 ◇「天国と地ごく」と「かめ」をくらべて、気がついたことや、「山のま王のきゅうでんにて」のおもしろいと思ったところをお話しよう。（P6～P7） ◇「ゆかいなとけい」 このきょくのおもしろいところを、友だちにお話しよう。（P35） ◇「そりすべり」 きこえてきた音にしるしをつけよう。ほかにもきこえてきた音を書いておこう（P46）ほかのせんりつのところも、音楽やきこえてきた音に合わせてうごきを考えてみよう。このきょくの楽しいところ、おもしろいところを友だちにお話しよう。（P47） 【３年】 ◇学年の発達段階に合わせて巻末に「音楽を表すいろいろな言葉」が掲載されている。 ◇「組曲『アルルの女』から」 それぞれのせんりつのとくちょうや、感じ取ったふんい気、イメージなどを書いておこう。上に書いたことをもとに、この曲のおもしろいところなどを友だちにつたえよう。（P54～P55） 【４年】 ◇学年の発達段階に合わせて巻末に「音楽を表すいろいろな言葉」が掲載されている。 ◇自分でつくった音型をふいたり、友だちがつくった音型をきいたりして、気づいたことをお話しよう。（P22） ◇「ノルウェー舞曲第２番」 音楽に合わせて体を動かしたり、歩いたり、しきの動きをしたりしながらきいて、気がついたことや感じ取ったことを友達とお話しよう。表に書いたことをもとにこの曲のよいなと思ったところやおもしろいなと思ったところなどを、友達と伝え合い、全体を味わってきこう。（P53） 【５年】 ◇「世界の声の音楽」「世界の楽器のひびき」 世界にはいろいろな声の表現やさまざまな楽器、それらを組み合わせた合そうがあります。よいなおもしろいなと思ったところ話し合おう。（P41） ◇「つるぎのまい」気がついたことや感じ取ったことを、書き留めよう。上にかいたことをもとにこの曲よいなと思ったところを友達に伝えよう。（P51） ◇「まず（歌曲）」気に入った変そうを選んで、その理由を友達に伝えよう。（P59） 【６年】 ◇「バイオリンとピアノのためのソナタ第４楽章」 曲全体をきいてよいなと思ったところを友達に伝えよう。（P29） ◇「春の海」 ことと尺八はどんなかわり合い方をしているかな。気をつけてきこう。（P39） ◇「ラブソディー イン ブルー」 ・リズムやせん律の特ちょう、強弱や速度の変化による効果、楽器の奏法と音色のおもしろさなどこの曲のいろいろなみりょくを見つけよう。 ・ピアノとオーケストラのかけ合いのおもしろさを感じとろう。（P49）

2 7 教 芸	
◇キャラクターと吹き出しなどを使って示している。（全学年）	
【１年】 ◇「みつばちハニーのぼうけん」 みつばちのどんなようすをあらわしているのかな。（P33） ◇「こうしんきょく」 それぞれのせんりつはどんなかんじがするかな。（P48） ◇「シンコペーテッドクロック」 ウッドブロックとトライアングルは、とけいのどんなようすをあらわしているのかな。（P54） 【２年】 ◇「だがつきパーティー」 気に入ったがつきの音を見つけたらともだちとはっぴょうしあおう。（P45） ◇「たまごのからをつけたひなどりのバレエ」 音楽をきいて感じたことや気づいたことをつたえあいましょう。（P53） ・ひなどりがいそがしそうにうごいているかんじがするよ。（P53） ・音がこまかくうごいているからかな。（P53） 【３年】 ◇「トランペットふきの休日」 トランペットとホルンの音をくらべると、それぞれどんなかんじがするかな。話し合ってみよう。（P51） 【４年】 ◇「アルルの女」第２組曲から「メヌエット」 フルートとクラリネットの音色をくらべて、感じたことや気づいたことを話し合ってみよう。（P55） 【５年】 ◇「アフリカン シンフォニー」曲や演奏についてよかったところを話し合ってみよう。（P29） ◇「待ちぼうけ」を聴いたり歌ったりして、それぞれの工夫がどのようにに関わり合っているのか話し合いましょう。（P46） ◇「ソーラン節」「かりぼし切り歌」 リズムに気を付けて、２つの民謡をききくらべましょう。（P56） 【６年】 ◇「ハンガリー舞曲第５番」 音楽に合わせて、体を動かしたり指揮のまねをしたりしながらきいて、速さや強さについて気付いたことや感じたことを話し合いましょう。指揮者の人たちが曲想の移り変わりをどのように工夫して表現しているかに気を付けて、きき比べてみましょう。（P37） ◇「花」（鑑賞教材） ・歌詞について、気付いたことや思いうかべたことを下のメモに書きましょう。 ・曲や演奏について、感じたことや気付いたことを下のメモに書きましょう。 ・２つのメモをもとに、それらの関わりが生み出す曲のよさについて話し合いましょう。（P41）	

別表 4

調査項目	1 7 教 出
音楽科の深い学びに向けた主体的・対話的な活動を促すページ・表記	◇「まなびナビ」のコーナーや吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇巻末に「全校合唱」で取り組むことができる歌を示している。（全学年） ◇「もっとあそぼう」のコーナーを設け、学習したことをもとに発展的な学びに展開できるように示している。（全学年） ◇主体的な学びを促すため、「まなびリンク」のマークを付けたWEB資料で、学習をサポートするコンテンツを示している。（全学年） 【1年】 ◇ともだちにしっているうたをおしえてあげよう。（P2） ◇拍に合わせて手を打ったり友達と手を合わせたりする活動（P5） ◇歌に合わせて列車になりながら友達と歩く活動（P6～P7） ◇どうしてそういううごきをしたのか、りゆうをともだちにおはなししてみよう。（P9） ◇グループで輪になって遊びながら歌う活動（P11） ◇わらべうたの遊び方の例が示されている。（P12～P13） ◇4にんであそぶときはどんなうごきになるかな。（P13） ◇拍に合わせて、先生とお話しする活動（P13） ◇友達と手合わせしながら歌う活動（P16～P17） ◇友達と列になってジェンカを踊る活動（P18～P19） ◇先生が打ったリズムを手拍子でまねっこする活動（P20） ◇つくったリズムを4人ぐらいのグループでつなげてリレーをする活動（P21） ◇先生の後に続いて鍵盤ハーモニカでドの音を演奏する活動（P34） ◇先生の合図に従って鍵盤ハーモニカでドレミの音を演奏する活動（P36） ◇ドレミで自由にお話しする活動（P37） ◇ドレミファソから音を選んで友達とつなげてリレーをする活動（P38） ◇見つけた音を1回ずつ打って、友達とつなげる活動（P43） ◇楽器の音を1回ずつ鳴らして、友達に呼びかけたり答えたりする活動（P44） ◇4人ぐらいの組になって、楽器の音で呼びかけ合いをする活動（P44） ◇友達と楽器で呼びかけっこしながらつなげていく活動（P45） ◇鳴き声でまねっこや呼びかけっこ、リレーをして遊ぶ活動（P47） ◇音楽に合わせて友達と体を動かす活動（P50） ◇フルーツの名前をまねっこしながら、つなげて遊ぶ活動（P55） ◇同じリズムごとにまとまり、全員でリズムを手で打って重ねる活動（P57） ◇3人くらいのグループになって、つくった旋律を重ねる活動（P59） 【2年】 ◇輪になって、手拍子を回して遊ぶ活動（P4～P5） ◇「天国と地ごく」と「かめ」をくらべて、気がついたことや、「山のみ王のきゅうでんにて」の、おもしろいと思ったところをお話しよう。（P6～P7） ◇子どもグループと山びこグループに分かれて歌う活動（P10～P11） ◇呼びかけ合って歌う活動（P12～P13） ◇呼びかけっこでお話しする活動（P13） ◇拍にのって、かわりばんこに動物の名前と鳴き声を入れる活動（P15） ◇先生や友達と声でまねっこする活動（P18） ◇体をつかって出る音でまねっこしたり、リレーしたりする活動（P19） ◇先生の打つ拍に合わせて、五つの音を続けて演奏する活動（P21） ◇輪唱で遊ぶ活動（P23） ◇一人ひとつの音を選んで、友達と重ねる活動。（P24～P25） ◇ソ→ミやファ→レのように音がはなれているところをていねいにれんしゅうしてみよう。（P26） ◇ドレミファソラシドをつづけてえんそうしよう。はじめはゆっくりと、なれてきたら少しずつはやくしてみよう。（P27） ◇このきょくのおもしろいところを、友だちにお話ししよう。（P35） ◇楽きをえらんで、よびかけたりこたえたりして、お話ししよう。（P37） ◇リズムや、うつ強さをかえてお話ししよう。（P37） ◇つくったリズムを友達とつなげて打つ活動（P45）

2 7 教 芸
◇キャラクターと吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇巻頭に「音楽の木」を掲載し、1年間の学習に見通しをもって取り組めるように工夫している。（全学年） ◇巻末の「ふり返りのページ」で、学習したことを振り返って確認したり関連付けたりすることができるよう工夫している。（全学年） ◇QRコードからアクセスできるWEB資料で、学習をサポートするコンテンツを示している。（全学年） 【1年】 ◇どんなうたがかくれているかな。（P6） ◇うたをしらないともだちがいたらおしえてあげよう。（P7） ◇2人組で遊びながら歌う活動（P8） ◇ほかのくのにのことばでうたってみてもたのしいね。（P8） ◇グループで輪になって遊びながら歌う活動（P10） ◇友達とじゃんけんをしながら歌う活動（P14） ◇リズムに合わせながら「〇〇さん」「はあい」と答える活動（P16） ◇みんなで輪になって、リズムに合わせながら果物の名前を言っていく活動（P17） ◇友達と手拍子をしながら歌う活動（P19） ◇友達と音楽に合わせて動きながら聴いたり歌ったりする活動（P21） ◇つくったリズムを二人で繋げる活動（P27） ◇「いいな」とおもいうたいかたをしているともだちがいたら、まねてみよう。（P29） ◇見付けた音を紹介し合う活動（P31） ◇鍵盤ハーモニカでいろいろな音を吹く際の例が示されている。（P35） ◇たがいのこえや鍵盤ハーモニカのおとをよくききあってえんそうしよう。（P40） ◇ドからソのドレミを真似て、鍵盤ハーモニカで吹く活動（P41） ◇やまびこのようにいろいろな言葉を真似て遊ぶ活動（P45） ◇3人で組になって、自分がつくった旋律を使ってお話するように組み合わせる活動（P47） ◇それぞれのせんりつはどんなかんじがするかな。（P48） ◇ともだちがならしているときにはおとをよくきこう。（P53） ◇ウッドブロックとトライアングルは、とけいのどんなようすをあらわしているのかな。（P54） ◇がつきをならすまねをしながらきいてみよう。ウッドブロックは、みぎとひだりでおとのたかさがちがうよ。（P55） ◇わらべうたの遊び方の例が示されている。（P62、P63、P65） ◇2グループに分かれて歌う活動（P66） ◇歌声と楽器の音を合わせる活動（P68） ◇がっそうするときは、ともだちのがつきのおとをよくきこう。（P71） 【2年】 ◇みんなで楽しくあそびながら歌う活動（P8、P9） ◇それぞれどんなかんじのきょくかな。（P11） ◇2組に分かれて呼びかけ合いながら歌う活動（P12） ◇□はどんなつよさでうたうといいかな。（P13） ◇うたうくみと手あそびをするくみに分かれてもいいね。（P15） ◇「2びょうしでリズムあそび」で、友達とリズムでリレーをする活動（P15） ◇「3びょうしでリズムあそび」で、友達とリズムでリレーをする活動（P15） ◇くみをかえてほかのともだちともうってみよう。（P17） ◇10ページできいた音楽はどんなかんじだったかな。（P19） ◇2つの組に分かれて、互いの歌声や音を聴き合いながら、追いかけてっこをする活動（P25） ◇「せんりつあそび」ともだちのつくったせんりつをふいてみてもいいね。（P27） ◇「さがしてつくろう」ほかにどんな音があるかな。3人が見つけた音を組み合わせ、音楽をつくる活動（P29） ◇鐘の音を表す言葉で1人ずつ順につなげて歌い、旋律の繰り返しを見つける活動（P39） ◇「ゴンゴンゴン」のぶぶんをくりかえしてうたうくみとせんりつをかしでうたうくみにわかれてかさねてうたってもたのしいよ。（P39） ◇ともだちはどんなリズムをつくっているかな。（P41）

調査項目	1 7 教 出
音楽科の深い学びに向けた主体的・対話的な活動を促すページ・表記	◇きこえてきた音にしるしをつけよう。ほかにもきこえてきた音を書いておこう。（P46） ◇音楽に合わせて、友達と一緒に体を動かしながら聴く活動（P47） ◇このきょくの楽しいところ、おもしろいところを友だちにお話ししよう。（P47） ◇はっ車からてい車まで、どのようなところを汽車が走るのか話し合って、えんそうするはやさやくりかえす回数をきめよう。（P49） ◇音を組み合わせ、みんなの音楽時計をつくる活動（P57） 【3年】 ◇「白鳥」 ピアノの動きも、体で表してみよう。（P35） ◇「陽気なかじや」 自由に手合わせをつくって遊ぼう。（P39） ◇「雪のおどり」「雪のおどり」にばんそうをくわえてみよう。 せんりつをつくろう。（P47） ◇楽器のなかまごとのグループで、音をつなげたり、重ねたりして音楽をつくろう。（P59） ◇「始め」「中」「終わり」ごとに、つなげ方や重ね方を考えて、ためしながらつくろう。（P59） ◇「全校合唱『さんぽ』」 学年の発達段階に合わせた楽譜内容。 ◇巻末リコーダーの指づかいのまとめを掲載している。 【4年】 ◇音型のリズムをかえる。（P23） ◇4分の4拍子から4分の3拍子にかえる。（P23） ◇声や楽器で、「おどれサンパ」に、リズムばんそうをつけよう。シェーカー・アゴゴー・フロアートム(P47) ◇「全校合唱『さんぽ』」 学年の発達段階に合わせた楽譜内容。 【5年】 ◇演奏して比べてみて、気がついたことを話し合おう。（P12～P13） ◇和音や低音には、どんな働きがあるだろう。（P16～P17） ◇「子もり歌」を、小さい子を寝かしつけるような気持ちで歌てみよう。（P34～P35） ◇どんな声や感じで歌ったらよいかな。（P38～P39） ◇各段の旋律の動きやリズムを比べて、気が付いたことを話し合おう。（P44～P45） ◇各段の旋律の動きやリズムを比べて、気が付いたことを話し合おう。（P48～P49） ◇「学び合う音楽」のページを設定し、その教材曲での学習の進め方を提示することで、主体的で対話的な学びにつなげるようにしている。 ◇「こきょうの人々」…和音を分散和音にすることを提示。（P17） ◇「谷茶前」…「こきりこ節」の他の民謡の例として収録。（P39） ◇「風とケーナのロマンス」…リズム伴奏を提示し旋律や低音楽器と合奏できる工夫をしている。（P43） ◇「クラッピングミュージック」…体のいろいろなところで音を出すことを示している。（P57） ◇「チャレンジしよう」…篠笛の演奏の仕方を示している。（P60～P61） ◇2人組で和音に合わせて旋律をつくる活動。（P26～P27） 【6年】 ◇「まなびナビ」…発問形式の記述。児童の主体的な学びを引き出すためのヒント ◇旋律の響きや感じが変わるところを見つけよう。（P12～P13） ◇曲全体を聴いて、よいなと思ったところを、友達に伝えよう。（P28～P29） ◇聴き合いながら気持ちをそろえて歌おう。（P30～P31） ◇ことと尺八は、どんな関わり合い方をしているかな。（P38～P39） ◇気持ちが盛り上がるころはどこかな。（P42～P43） ◇4人組で音階をもとにした音楽をつくる活動。（P46～P47） ◇「学び合う音楽」のページを設定し、その教材曲での学習の進め方を提示することで、主体的で対話的な学びにつなげている。 ・「おぼろ月夜」（P11） ・「ぼくらの日々」（P16～P17） ・「われは海の子」（P22～P23） ◇「もっとあそぼう」というコーナー発展的な学びに展開できるように示している。 ・「言葉をもとにリズムで遊ぼう!」…いろいろな言葉を基にリズムアンサンブルする学習することを提示。（P7） ・「ロック マイ ソウル」…強弱や人数を変化させる学習を提示。（P25） ・「じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう」…和音や低音のリズムを変える学習を提示。（P35） ・「越天楽今様」…タンギングをしないでリコーダーを演奏し、篠笛に近い音色で演奏することを提示。（P37）

2 7 教 芸
◇気に入ったがっきの音を見つけたら、ともだちとはっぴょうしあおう。（P45） ◇いろいろな友達と2人で組になり、拍に乗ってお話するように楽器を鳴らす活動（P47） ◇よびかけるやくとこたえるやくをこうたいしたり、えらんだリズムのじゅんばんをかえたりしてみよう。（P47） ◇7人でいろいろな楽器の音を重ねて演奏する活動（P48） ◇音楽を聴いて感じたことや気付いたことを伝え合う活動（P53） ◇1ばんと2ばんはそれぞれどんなかんじでうたうといいかな。（P55） ◇みんなで遊びながらわらべ歌を歌う活動（P58、P59、P60） ◇まりつきのまねをしながらうたってみよう。（P59） ◇ほかにもこんなわらべうたがあるよ。（P59） ◇2つの組に分かれ、拍に乗っておいかけっこで歌う活動（P63） ◇がっきがよびかけてこたえているようなところがあるよ。気づいたかな。（P67） ◇どんな音がするのか。（P78） 【3年】 ◇「リズムでなかよくなろう」 2つのリズムを組み合わせ長くしてもいいね。（P7） ◇「ゆかいな木きん」 色の付いた小節を木琴でえんそうしてせんりつをぶんとんしても楽しいよ。（P29） ◇「まほうの音楽」 くふうするときには、強さを変えたり、楽器の組み合わせ方をかえたりするといいよ。（P57） ◇たいこにちょうせん(P63) ◇63ページでえんそうしたたいこのリズムと合わせてもいいね。（P65） ◇巻末リコーダーの指づかいのまとめを掲載している。 【4年】 ◇「クラリネットポルカ」は、手拍子しながらきいてもいいね。（P55） ◇ことをひいてみよう(P58) ◇お年よりやおうちの人にいろいろな歌を教わってみるのもいいね。（P69） ◇巻末リコーダーの指づかいのまとめを掲載している。 【5年】 ◇自分たちの演奏を録音して、確かめてみてもいいね。（P33） ◇mfが1段目と3段目についているけれど、同じ強さで歌えばいいのかな。（P48） ◇右ページの「ハイハイ」などの囃子ことばには、どんな役割があるかな。（P56～P57） ◇どの旋律で始めようかな。（P59） ◇くり返しにはどの旋律を使おうかな。（P59） ◇どの旋律をつなげて、どんな音の上がり下がりにしようかな。（P59） ◇どんな音色の楽器を使おうかな。（P59） ◇音を合わせてリコーダーで演奏する活動。（P16～P17） ◇パートの重ね方を工夫して演奏する活動。（P24～P25） ◇3人組で音色の組み合わせやリズムの重ね方を工夫してリズムアンサンブルをする活動。（P30～P33） ◇呼びかけと答えを工夫して歌う活動。（P36～P37） ◇「待ちぼうけ」を聴いたり歌ったりして、工夫がどのように関わり合っているかを話し合う活動(P46) ◇3人組でそれぞれがつくった旋律をつなげてまとまりのある音楽をつくる活動。（P58～P59） 【6年】 ◇主な旋律を目立たせるためには、どんな楽器を選ぶといいかな。（P20） ◇グループごとに演奏するとき、楽器を選んだ理由や演奏するとき気をつけたいことを伝えてから始めるといいよ。（P21） ◇歌詞の中でいちばん思いが思いが込められていると思う部分はどこかな。みんなで話し合ってみよう。（P35） ◇歌詞はどのような内容を表しているかな。（P46） ◇作詞者や作曲者の思いがいちばん強く込められていると思うのはどの部分かな。（P46） ◇音楽でどのように気持ちを伝えたらいいのかな。 ◇グループごとに、パートの役わりや楽器の音色に気をつけて合奏する活動。（P18～P21） ◇3人組でボイスアンサンブルをつくる活動。（P22～P23） ◇互いの音を聴き合いながらリコーダーを演奏する活動。（P26～P27）

別表 5

調査項目	1 7 教 出
「発展」や「今日的な課題」の記載のある内容と数	◇「はってん」の印で示している。（4～6年） ◇巻末に手話で歌う活動が示されている。（全学年） 【1年】1箇所 ◇しゅわやあしぶみをしながらうたおう。（P69） 【2年】1箇所 ◇手話や足ぶみをしながら歌おう。（P69） 【3年】なし 【4年】2箇所 ◇全休ふ（2か所） 【5年】3箇所 ◇「全休符」について「はってん」という印で示している。 【6年】3箇所 ◇「全休符」について「はってん」という印で示している。

2 7 教 芸
◇発展的な内容を扱うキャラクターと吹き出しなどを使って示している。（全学年） ◇「ステップアップ」のコーナーで、発展的な内容を示している。（3～6年） 【1年】なし 【2年】1箇所 ◇右の日本語のあいさつのことばを手話であらわしてみよう。（P7） 【3年】6箇所 ◇全休符 ◇2部休符 ◇付点8分音符 ◇16分音符 ◇イ短調の音階 ◇プログラミング的思考を働かせる音楽づくり 【4年】 6箇所 ◇全休符 ◇2部休符 ◇付点8分音符 ◇16分音符 ◇イ短調の音階 ◇プログラミング的思考を働かせる音楽づくり 【5年】2箇所 ◇「ステップアップ」（知識をより広げるための学習を示す）マーク（P84～P85） ◇プログラミング的思考の育成に配慮した音楽づくりの方法が提示されている。（P30～P33） 【6年】1箇所 ◇「ステップアップ」（知識をより広げるための学習を示す）マーク（P84～P85）

別表 6

調査項目	1 7 教 出
他教科などとの関連を示す印などのある内容	◇印はない。（全学年） 【1年】 ◇外国語活動との関連 「Twinkle、Twinkle、Little Star」（P60） ◇国語科との関連 「おおきなかぶ」（P62～P63） ◇生活科との関連 「たなばたさま」「たきび」「おしょうがつ」「うれしいひなまつり」（巻末） 【2年】 ◇生活科との関連 「虫のこえ」（P30～P31）「どんな音がきこえるかな」（P32～P33） 「夕やけこやけ」（P38～P39）「日本のたいこ」（P44） 「つき」（巻末）「とんぼのめがね」「雪」（巻末） ◇算数科との関連 「みんなで九九」（P60） ◇外国語活動との関連 「BINGO」（P61） 【3年】 ◇外国語活動との関連 「世界の友だちの歌を楽しもう。」（世界の子どもの歌とその国の子どもたちの写真を記載）「It`s a Small World」（P62） 【4年】 ◇外国語活動との関連 「I Love The Mountains」（P62） ◇社会科との関連 「日本のお祭りをたずねて」（P40）「作曲者の紹介『グリーグ』」（P52） ◇国語科との関連 「早口ラップで楽しもう」（P7） 【5年】 ◇外国語活動との関連 「Auld Lang Syne」（P62） ◇国語科の関連 「いろいろな声で音楽をつくろう」（P46～P47） 「ゆき」（P63） 「星とたんぼぼ」（P78） 【6年】 ◇外国語活動との関連 「Take Me Home、Country Roads」（P44） 「『Olympic Hymn』から」（P50）

2 7 教 芸
◇印はない。（全学年） 【1年】 ◇外国語活動との関連 「セブンステップス」「チェツチェッコリ」（P8、P9） ◇生活科との関連 「はすの花の写真」（P10、P11）「はるなつあきふゆ」（P60、P61） ◇体育科との関連 「しろくまのジェンカ」（P20） 【2年】 ◇生活科との関連 「虫のこえ」（P30）「どこかで」（P62、P63） ◇外国語活動との関連 「メッセージ」「小犬のビンゴ」「ロンドンばし」 【3年】 ◇外国語活動との関連 「Head、Shoulders、Kneeds And Toes」（P77） ◇社会科との関連 「祭りばやしに親しみましょう。」（P58～P63） 「作曲者の紹介『ベートーヴェン』」（P79） 【4年】 ◇外国語活動との関連 「Sing a rainbow」（P77） ◇社会科との関連 「日本各地につたわる民謡や郷土芸能」（P30～P31） 「音楽の歴史をつくった人『モーツァルト』『サン＝サーンス』『ビゼー』『グリーグ』」（P80～P81） ◇国語科との関連 「ごんぎつね」（P70～P71） 【5年】 ◇外国語活動との関連 「Michael, row the boat ashore」（P36） 【6年】 ◇外国語活動との関連 「Edelweiss」（P68～P69） ◇社会科との関連 鑑賞資料「日本の古典芸能」（P78～P79）

調査項目	1 7 教 出
特別の教科 道徳との関連 を示す印などの ある内容	◇「きせつのうた」のコーナーで、季節ごとの行事に関連する歌、動物や自然に優しいまなざしを向ける心を育てる歌、日本語の美しさに触れられる歌などを示している。（全学年） ◇「にっぽんのうた みんなのうた」や「お祭りの音楽」、「音楽今昔」、「私たちの国の音楽」等でわらべ歌や地域に伝わる民謡や伝統芸能を掲載している。 ◇全学年で「国歌『きみがよ』」の楽譜を掲載し、「きみがよ」に込められた願いや、「国際理解・国際親善」に関して同じ説明文を記述している。 ◇全学年、巻末に、手話で歌う活動を歌唱・器楽教材「さんぽ」とともに掲載している。 【1年】 ◇歌唱共通教材「ひのまる」は、「国際理解・国際親善」の視点から様々な国旗のイラストを示している。（P40～P41） 【2年】 ◇歌唱共通教材「タやけこやけ」のページ内で「自然愛護」や「感動、畏敬の念」に関連して記述している。（P39） ・タやけの空はとてもうつくしいですね。どんなところで見たかおぼえていますか。そのとき、どんな気もちになりましたか。しぜんのようすや うつくしいけしきをあらわした歌が、むかしからたくさん作られ、歌いつがれてきました。あなたはだれと歌いたいですか。いろいろな人といっしょに、いっぱい歌えたらうれしいですね。 ◇歌唱教材「村まつり」や鑑賞教材「日本のたいこ」は、「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」の観点との関連が深い。（P42） 【3年】 ◇歌唱共通教材「茶つみ」の歌詞は「勤労、公共の精神」の観点との関連が深い。（P12） ◇歌唱教材「小さな世界」の歌詞は「友情、信頼」の観点との関連が深い。（P8） ◇歌唱共通教材「ふじ山」「自然愛護」の観点と関連が深い。（P40～P42） ◇歌唱教材「ありがとうの花」「友情、信頼」の観点と関連が深い（P68） ◇歌唱教材「十五夜さんのもちつき」は「友情、信頼」や「伝統と文化の尊重」の観点との関連が深い。（P37） 【4年】 ◇歌唱共通教材「さくらさくら」は「自然愛護」の関連が深い。（P8） ◇歌唱共通教材「もみじ」のページ内で「自然愛護」「感動、畏敬の念」「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」の観点に関連して記述している。 ・秋の終わりの紅葉は、昔から人々に愛されてきました。山や野に紅葉を楽しみに行くことを「もみじがり」といいます。自然を大切に、いつまでも美しい紅葉を楽しめるようにしたいですね。（P37） ◇鑑賞教材「ソーラン節」「秩父屋台ばやし」「葛西ばやし」は「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」の観点との関連が深い。（P38～P42） 【5年】 ◇国際理解教育の視点から、多種多様な国や地域の楽曲が選択されている。（P40～P41） 【6年】 ◇「音楽にできること 心を伝える 心をつなぐ」のページで、復興支援と音楽とのつながりを示している。（P40～P41） ◇歌唱教材「花は咲く」は復興支援との関連が深い。（P60～P61） ◇歌唱教材「U&I」の歌詞は国際理解教育との関わりが深い。（P52～P53） ◇歌唱教材「オリンピック賛歌」は、「国際理解・国際親善」と関連が深い。（P50）

2 7 教 芸
◇「歌いつごう 日本の歌」のコーナーで、季節ごとの行事に関連する歌、動物や自然に優しいまなざしを向ける心を育てる歌、日本語の美しさに触れられる歌などを示している。（全学年） ◇「わたしたちがうけつぐ おどりやおんがく」（低学年）「わたしたちが受けつぐ郷土芸能」（高学年）のコーナーに、地域に伝わる民謡や伝統芸能を掲載している。 ◇全学年で「国歌『きみがよ』」の楽譜を掲載し、「きみがよ」に込められた願いや「国際理解・国際親善」に関して、学年の発達段階に応じた説明文を記述している。 【1年】 ◇歌唱共通教材「ひのまる」は、「国際理解・国際親善」の視点から様々な国旗のイラストを示すと共に日本の旗について以下の文章を記述している。 ・ひのまるはにほんのはたです。スポーツのたいかいやオリンピックなどで、よくみられます。（P42） 【2年】 ◇歌唱教材「メッセージ」で「礼儀」の視点から、手話でのあいさつの仕方を示している。（P7） ◇歌唱共通教材「タやけこやけ」の歌詞は「感動、畏敬の念」に関連している。（P54） ◇「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」の視点から、「わたしたちがうけつぐおどり」のコーナーに、エイサーや花がさおどりを示している。（P11） ◇「家族愛、家庭生活の充実」の視点から、お年寄りに遊び方を教わっている様子を示している。 。（P58） 【3年】 ◇歌唱共通教材「茶つみ」の歌詞は「勤労、公共の精神」の観点との関連が深い(P14) ◇歌唱共通教材「ふじ山」「自然愛護」の観点で取り上げることができる （P38） ◇鑑賞教材「祇園囃子」「ねぶた囃子」「神田囃子」は、「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」の観点との関連が深い。（P58～P60） 【4年】 ◇歌唱共通教材「さくらさくら」は「自然愛護」の関連が深い。（P8） ◇歌唱教材「いのちのオーケストラ」は「自然愛護」の観点との関連が深い。（P74） ◇鑑賞教材「日本各地につたわる民謡や郷土芸能」は「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」の観点との関連が深い。（P30～P31） 【5年】 ◇歌唱教材「Believe」は「友情、信頼」の観点との関連が深い。（P8） ◇巻末「音楽の歴史をつくった人々」のページで教科書で扱った作曲家を取り上げ、略歴や代表作品を掲載している。 ・作曲家：山田耕筰、北原白秋、エルガー、宮城道雄、ショスタコービチ 【6年】 ◇歌唱教材「きっと届ける」の歌詞は「友情、信頼」の観点との関連が深い。（P52） ◇特集「音楽が人と人をつなぐ」のページで、音楽が果たす役割について記述している。（P47） ◇巻末「音楽の歴史をつくった人々」のページで教科書で扱った作曲家を取り上げ、略歴や代表作品を掲載している。（P80～P81） ・作曲家：岡野貞一、高野辰之、ブラームス、ホルスト ◇国際理解教育の視点から、多種多様な国や地域の楽曲が選択されている。（P50～P51）

教科・種目名 音楽調査研究事項
別表 7

調査項目	1 7 教 出
ユニバーサルデザイン化に向けた取組例	◇多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮し、見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルフォントを使用している。 ◇子供たちが無理なく取り組める音域や難易度に配慮して教材を選択している。 ◇総ページ数 1 学年 77 2 学年 77 3 学年 79 4 学年 79 5 学年 79 6 学年 79
楽譜の見やすさ、レイアウト、写真、挿絵、和楽器奏法、年表等の表し方	◇透明シートを活用し、活動への意欲が高まるよう工夫している。（3・5年） ◇歌唱共通教材には折込をつかった紙面で、我が国の自然や四季の美しさを感じたりイメージしたりするためのイラストや写真を掲載している。 ◇鑑賞教材には、楽器の写真や演奏している写真、曲想を感じ取るためのイラストなどを掲載している。 ◇〔共通事項〕は「音楽のもと」として巻末にまとめられており、低・中学年はイラストを中心に、高学年は楽譜を基に説明している。 ◇楽器の奏法が理解できるよう、写真で解説している。 【1年】 ◇タンブリン、すず、カスタネット、鍵盤ハーモニカ、トライアングル、大太鼓、小太鼓、シンバル、鉄琴、木琴 ◇鍵盤ハーモニカの写真を原寸大で示し、楽器と対応しやすいよう工夫されている。 【2年】 ◇和太鼓、ウッドブロック、ギロ、小太鼓、グロッケン、ビブラフォーン、シンバル、マリンバ ◇鍵盤ハーモニカの写真を原寸大で示し、楽器と対応しやすいよう工夫されている。 【1年】 ◇カスタネット、タンブリン、鍵盤ハーモニカ、トライアングル、すず、鉄琴 【2年】 ◇クラベス、ウッドブロック、小太鼓、大太鼓、オルガン、木琴、鉄琴 【3年】 ◇リコーダー 【4年】 ◇シェーカー、アゴゴー、フロアートム、箏 ◇和楽器（箏）の奏法 (P60～P61) 【5年】 ◇和楽器(篠笛)の奏法 (P60～P61)

2 7 教 芸
◇多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮し、写真やイラストの配置はシンプルデザインを採用している。 ◇子供たちが無理なく取り組める音域や難易度に配慮して、教材を選択している。 ◇総ページ数 1 学年 83 2 学年 83 3 学年 87 4 学年 87 5 学年 87 6 学年 87
◇写真と重なる楽譜の背景を白くデザインし、楽譜等を読みやすい工夫をしている。 ◇歌唱共通教材には、我が国の自然や四季の美しさを感じたりイメージしたりするためのイラストや写真を掲載している。 ◇鑑賞教材には、楽器の写真や演奏している写真、曲想を感じ取るためのイラストなどを掲載している。 ◇〔共通事項〕が視覚的にイメージできる「ふり返りのページ」として巻末に掲載し楽譜で具体を示しながら説明している。 ◇楽器の奏法が理解できるよう、写真とイラストで解説している。 【1年】 ◇カスタネット、タンブリン、鍵盤ハーモニカ、トライアングル、すず、鉄琴 【2年】 ◇クラベス、ウッドブロック、小太鼓、大太鼓、オルガン、木琴、鉄琴 【3年】 ◇リコーダー、長胴だいこ、しめだいこ、かね、しのぶえ 【4年】 ◇ギロ、マラカス、クラベス、オーボエとクラリネットとフルートの音のでるしくみ ◇箏の基礎的な奏法 (P56～P59) 【5年】 ◇和楽器(箏、尺八)の奏法 (P52～P53)